

Sensia ARENA
DESIGN + ENGINEERING
GROHE GERMANY

99.0618.131/ÄM 239693/11.19

<http://www.grohe.com>

Pure Freude an Wasser



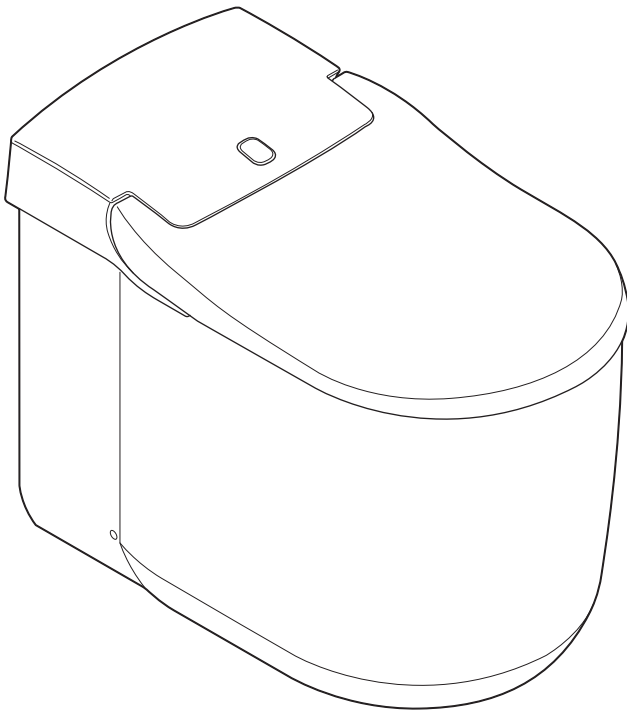
FHT71-0303-002

39381SH1

39382SH1

取扱説明書

JP 2



必ずお読みください

安全上のご注意.....3

故障を防ぐためのご注意

お取扱上のご注意.....6

最初にお読みください

各部のなまえ

本体.....7
 止水栓.....8
 リモコン.....9
 画面一覧.....10

ご使用前の準備

止水栓と電源の確認.....12

ご使用方法

一般的な使い方

基本操作.....13
 言語の選択.....14
 シャワーで洗う.....14
 温風で乾かす.....15
 自動洗浄機能.....16
 フルオート便座機能.....16
 便座の温度を調節する.....17

便利な使い方

音楽再生機能.....18
 フォームクッション機能.....20
 部屋暖房機能.....23
 プレウォッシュ機能.....23
 ほのかライト機能.....24
 節電機能.....24
 イオン機能.....25
 鉢内除菌の青ライト点灯 / 消灯.....26
 脱臭機能.....27
 操作音.....27
 便座ヒーターオート OFF 機能.....27
 止ボタン表示点滅.....28
 お買い上げ時の設定に戻す.....28
 スマートフォンの操作 (iOS).....29

知っておけば便利で安心

漏電が起こったときは.....31
 停電・断水したときの便器洗浄のしかた.....31
 凍結しそうなときは.....32
 長期間使用しないときは.....33

お掃除・お手入れ

ガイドライン.....35
 便座・便フタ・カバー類（プラスチック部）のお掃除.....36
 便フタを外して掃除する.....37
 便器（陶器部）のお掃除.....38
 ノズルまわりのお掃除.....39
 ノズルのお掃除.....40
 部屋暖房フィルターのお掃除.....41
 洗剤タンクのお掃除.....42
 ストレーナーのお掃除（シャワーが弱くなった場合）.....43
 リモコンの電池交換.....44
 電源プラグ（漏電保護機能付）の点検.....45

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

全機能.....46
 おしり洗浄・マイルド洗浄・ビデ洗浄.....46
 脱臭.....47
 便器洗浄.....48
 温風乾燥.....48
 フルオート便座・便座電動開閉.....49
 暖房便座.....49
 部屋暖房.....49
 音楽再生.....50
 鉢内除菌.....50
 ルームリフレ.....50
 スマートフォン操作.....50
 フォームクッション.....51
 その他.....51

アフターサービス

アフターサービス.....52

仕様

仕様.....54

以下に示した警告と注意は、状況によって重大な事故に結びつく恐れがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

シャワートイレは、高齢の方、お体の不自由な方、ご病気の方、小さなお子さまもご使用になるものです。しかも肌に直接接触れます。



万が一の事故を未然に防ぎ、安全に、快適にお使いいただくために、必ず本書をよくご覧ください。





安全上のご注意




ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。














ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく恐れがあります。

危険	避けないと死亡や重傷を負う危険な状態が差し迫ることを示します。
警告	この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。
注意	この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される内容を示します。












	してはいけない「禁止」の記号です。
	必ず実行していただく「指示実行」の記号です。




















 危険	
	シャワートイレ本体を浴槽や流し台に落ちる可能性のある場所に設置しない。
	バスルームなどの湿気の多い場所には設置しない。 ※感電・火災の原因になります。
	シャワートイレ、リモコンの内部や本体に水や洗剤をかけない。 ※感電・火災の原因になります。このようなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。














 警告	
	電源コードにキズを付けたり、無理に曲げたり、加工したり、ねじったり、束ねたり、狭み込んだり、重いものを載せたりしない。 ※電源コードが破損し、感電・火災の恐れがあります。
	シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ・漏水）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め、修理を依頼し、故障したまま使用しない。 ※感電・火災の恐れがあります。

	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 ※感電の恐れがあります。
	電源プラグの抜き差しはプラグ本体を持って行う。 ※コード部を持って抜き差しを行うとプラグやコードが破損し、感電や火災の恐れがあります。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて乾いた布でふき取る。 ※電源プラグにたまったホコリにより火災の恐れがあります。
	●AC100V 以外では使用しない。 ●タコ足配線はしない。 ※火災の原因になります。
	電源プラグは根元まで十分差し込む。 ※感電・火災の恐れがあります。
	ガタついているコンセントやアースターミナル付接地極付以外のコンセントは使用しない。 ※感電・火災の原因になります。
	アース線はコンセントのアースターミナルへ確実に接続する。 ※感電などの原因になります。
	化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、使用に際し医師に相談する。 ※身体への著しい障害をまねく恐れがあります。
	長時間使用するときや、次のような方が使用するときには、まわりの方が便座温度を「切」にする。 ・お子さま ・お年寄り ・ご病気の方 ・ご自分で温度調節のできない方 ・皮膚の弱い方 ・睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方 ・深酒された方 ・疲労の激しい方 ※「切」以外の設定で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。
	次のような方が使用するときには、まわりの方が乾燥温度を「低」にする。 ・お子さま ・お年寄り ・ご病気の方 ・ご自分で温度調節のできない方 ・皮膚の弱い方 ・睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方 ・深酒された方 ・疲労の激しい方 ※「低」以外の設定で長時間使用すると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。
	屋外で使用したり、エアゾールスプレーが使用されている場所や酸素の濃度が高い場所で使用しない。
	絶対に温風吹出口やホースに異物を落としたり入れたりしない。
	絶対に温風吹出口をふさがない。もし糸くずや髪の毛が吹出口に詰まっている場合はすぐに取り除いてください。

必ずお読みください

	<p>電池は以下のことを守り、正しく使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ⊕ ⊖ を正しく入れる。 ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出す。 ・ 使い切った電池はすぐに商品から取り出す。 ・ 電池を破棄するときは、テープなどで絶縁を行う。 ※ 電池の液もれにより火災の原因となります。 ・ 乳幼児の手の届く場所には置かない。 ※ 誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。 ・ 電池液が身体に付着したときは、水でよく洗い流す。 ・ 液が目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗う。 ※ 失明の恐れがあります。医師に相談してください。
	<p>電池を取り扱うときは、以下のことはしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金属製のもの（ネックレス・ヘアピンなど）と一緒に持ち込んだり保管しない。 ・ 新しい電池と古い電池や種類の異なる電池と一緒に使用しない。 ・ 過熱・分解したり、水や火の中に入れてない。 <p>※ 電池の液もれにより火災の原因となります。</p>
	<p>許可されたサービス技術者以外は絶対に商品を分解、修理、変更しない。 ※ 感電・火災の恐れや、商品の誤作動によりケガをする可能性があります。</p>
	<p>微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない。 ※ 誤作動などの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。</p>
	<p>本書に記載された使用目的に沿って使う。当社の推奨品以外のものは取りつけない。</p>
	<p>水が便座部や給水システムから漏れている場合は止水栓を閉じる。 ※ 感電、火災、洪水の恐れがあります。</p>
	<p>コードが損傷したり、正常に動作しなかったり、落下や破損したり、水の中に落とした場合は、絶対にこの商品を使用しない。 ※ カスタマーセンターに商品を送付し、点検・修理を依頼してください。</p>
	<p>本商品は飲用水の給水配管にのみ接続する。 ※ 他の配管に接続すると操作中に問題が発生します。</p>
	<p>パネルヒーターなどの加熱面からコードを離す。</p>
	<p>凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。(32 ページ) ※ 凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。</p>
	<p>新築・改修工事後や、水道断水の復旧後は、必ず配管内の空気を抜く。 ※ 配管内に空気が混入した状態で給水器具を使用すると、器具・配管の破損や故障の原因となり、けがをしたり水漏れによって建物、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>

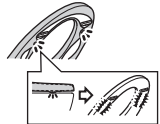
 注意	
	<p>プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる（プラスチック用）洗剤を使用する。 ※ トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールなどを使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。</p> 
	<p>便器（陶器）のお手入れには次の洗剤を使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 強いアルカリ性洗剤、フッ素系洗剤、研磨剤入りの洗剤 ※ 陶器表面を傷つけてしまいます。 ・ 撥水作用や表面コート作用などがある洗剤やお掃除道具 ※ 陶器表面が覆われることで、防汚性能が十分に発揮できなくなります。 ・ 塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤 ※ 気化したガスにより、故障・破損の原因になります。 
	<p>洗剤を使ってお手入れするときは十分に換気をしてください。またその後、便座・便フタは開けたままにしておいてください。</p>
	<p>クリップは給水ホースに、確実にハマっていることを確認する。 ※ はまっていないと給水ホースが外れ、漏水する恐れがあります。</p>  
	<p>水道水以外に接続しない。 ※ 機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。</p>
	<p>便フタや本体の上に乗らない。 ※ 破損してケガをする恐れがあります。</p> 
	<p>止水栓に手をかけたり、乗ったりしない。 ※ 漏水し室内浸水の原因になります。</p>
	<p>タバコや灰皿などの火気類を近づけない。 ※ 火災の恐れがあります。</p>
	<p>便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部には絶対に触れない。 ※ 破損部でケガをする恐れがあります。早めに交換してください。</p>
	<p>便フタにもたれない。 ※ ケガをしたり、破損したりすることがあります。</p> 
	<p>便器に熱湯を注がない、また衝撃を与えない。 ※ 破損部でケガをすることがあります。 ※ 破損や漏水の恐れがあります。</p>
	<p>定期的に配管のまわりを見て水漏れがないか確認する。</p>

	<p>長期間使用しない場合は、水抜き操作を行い、電源プラグをコンセントから抜く。 ※凍結破損により火災・室内浸水の恐れがあります。 ※水が汚れて皮膚の炎症などをおこす恐れがあります。</p>
	<p>次のような方が使用するときは、まわりの方が転倒に注意する。 ・ お子さま ・ お年寄り ・ ご自分で座ることや立ち上がることができない方 ※ケガをしたり、トイレが破損したりすることがあります。</p>
	<p>電気配線や配管工事をする場合、資格を有する請負業者に依頼することをおすすめします。</p>
	<p>お掃除のときなどに、クリップに衝撃を与えたり、引っ掛けない。 ※クリップの破損などにより給水ホースが外れ、室内浸水の原因になります。</p> 
	<p>お掃除のときには必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ※感電の恐れがあります。(ノズル掃除をする場合は、電源を入れた状態で行ってください。)</p>
	<p>この商品は、安全責任者の監視や指示がない限り、身体・精神の障害をお持ちの方、8歳以下のお子さま、知識と経験の不足している方が単独で機器を用いる事を意図していない。</p>
	<p>子どもをシャワートイレで遊ばせない。</p>
	<p>監視なしにお子さまにシャワートイレのメンテナンスや清掃をさせない。</p>
	<p>給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない。 ※漏水し室内浸水の原因になります。</p>
	<p>● 温風吹出口に触れない。 ● 温風吹出口の前に燃えやすい物を置かない。 ※高温になるため、ヤケド・火災の原因になります。</p> 
	<p>● ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。 ● ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり閉める。 ● ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがOリングに付着していないことを確認する。 ※Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。</p>

お取扱上のご注意

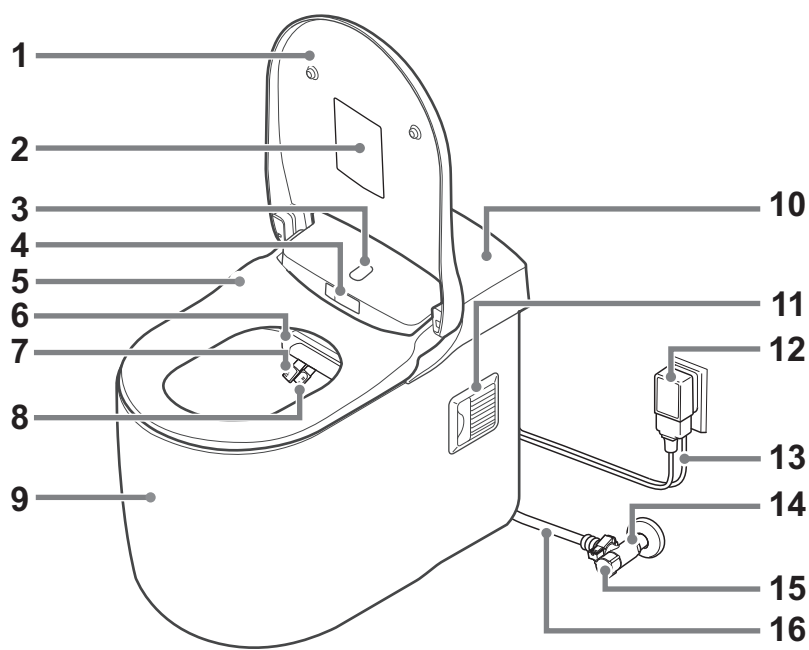
<p>直射日光が当たらないようにしてください。 ※プラスチック部が変色することがあります。 ※リモコンや人体検知センサーの作動不良の原因になります。</p>	
<p>便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。 ※便フタ、便座の開閉動作不良や、割れたり漏電など故障の原因となることがあります。</p>	
<p>リモコンに水や洗剤をかけないでください。 ※故障の原因になります。</p>	
<p>シャワートイレ、リモコンの内部や本体に水や洗剤をかけない。 ※感電・火災の原因になります。このようなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	
<p>プラスチック部にトイレ用消臭剤をかけないでください。かかった場合は、すぐにふき取ってください。また、ヘアスプレーなどをご使用の場合は、室内に成分が留まらないよう、十分な換気を行ってください。 ※光沢がなくなることがあります。 ※故障の原因となります。</p>	
<p>絶対に温風または暖房の吹出口をふさがないでください。 ※故障の原因になります。</p>	
<p>補充する洗剤は、台所用の中性洗剤をご使用いただき、以下のことを守ってください。 ・ トイレ用洗剤は使用しない。 ・ 酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤は使用しない。 ・ 柑橘系洗剤は使用しない。 ・ 天然由来成分を材料としている洗剤（やしの実洗剤など）は使用しない。 ・ ジェルタイプの洗剤は使用しない。 ・ 食器用洗剤は使用しない。 ・ 種類の異なる洗剤は混ぜない。 ※洗剤の成分によっては商品の故障の原因となります。</p>	
<p>シャワートイレ本体や付属品にストーブやヒーターなどを近づけすぎないでください。 ※変色や故障の原因になります。</p>	
<p>トイレットペーパー以外の紙を使用したり、便鉢に配管が詰まるような異物を落とさないでください。誤って落とした場合は、水を流す前に拾い出してください。</p>	
<p>※万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まりが解消されるまでは水を流したり、バケツで水を足したりしないでください。</p>	
<p>※便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。 ※便座部の機械部品が故障する恐れがあります。</p>	
<p>本体・便座・便フタなどのプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。 ※キズが付き光沢がなくなることがあります。</p>	
<p>ぬれた手でリモコンを操作しないでください。 ※故障の原因になります。</p>	

<p>汚物の大きさ、量、比重の違いやトイレットペーパーの量、種類によっては、1回の洗浄で完全に流れきらずに残ることがあります。 大洗浄で一度に流すトイレットペーパーの量は5m程度を目安にしてください。 トイレットペーパーの量についてはJIS規格を参考にしております。</p>
<p>バリウムなど、水に溶けにくく重いものは一度の洗浄では流しきれない場合があります。完全に流せない場合は便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで細かくしたあと数回洗浄してください。</p>
<p>不適切な便座カバーを取り付けしないでください。 ※他社市販品のご使用にあたっては、当社では責任を負いかねます。お客さまの責任でご判断ください。 ※便座カバーのボタン部分と便器とがぶつかり、便座が割れることがあります。 ※着座センサーにカバーが掛かり、着座センサーが入りっぱなしになります。これにより脱臭ファンが回りっぱなしになったり、便座が冷たくなることがあります。 ※カバー類をまき込み、便フタが開ききらず倒れてくる場合があります。</p>



各部のなまえ

本体

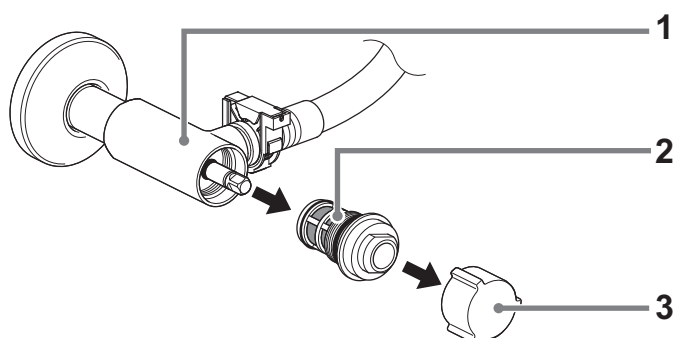


- 1 便フタ (13、16、36 ページ)
- 2 注意事項
- 3 人体検知センサー (上)
- 4 人体検知センサー (下)、着座センサー
- 5 便座 (13、16、36 ページ)
- 6 脱臭フィルター (39 ページ)
- 7 ノズル (ビデ用) (40 ページ)
- 8 ノズル (おしり用) (40 ページ)
- 9 便器 (13、38 ページ)
- 10 トップカバー (20、31 ページ)
- 11 部屋暖房吹出口 (41 ページ)
- 12 電源プラグ (漏電保護機能付) (12、45 ページ)
- 13 アース線 (12 ページ)
- 14 止水栓 (8、12、43 ページ)
- 15 ストレーナー (8、43 ページ)
- 16 給水ホース (33 ページ)

参考

- 手動で便器洗浄するときは、トップカバーを開けて洗浄レバーで操作してください。(31 ページ)

止水栓



- 1 止水栓 (8、12、43 ページ)
- 2 ストレーナー (8、43 ページ)
- 3 開閉ハンドル (12、43 ページ)

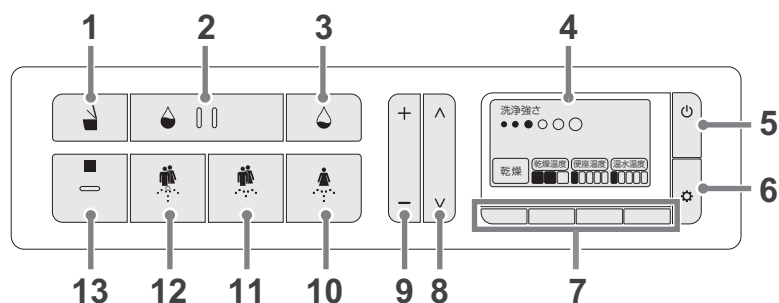
参考

- ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。
- ストレーナーが固い場合は、工具（スパナ）を用いてください。

ご注意

- 止水栓の開閉ハンドルは便器への洗浄水を止めるときに使用します。固着を防ぐため、全開の位置から 90° 戻してください。
- 止水栓を全開にするには 7 回転する必要があります。
- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてから外してください。外すときは少量の水がこぼれますので、布などを下に置いてください。(43 ページ)

リモコン



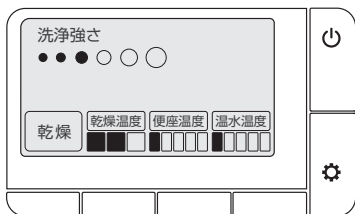
- | | |
|---|---|
| <p>1 便座開 / 閉</p> <p>2 流す (大)</p> <p>3 流す (小)</p> <p>4 画面部
画面は用途に応じて変わります。</p> <p>5 電源 / ホーム
電源を入 / 切にしたり、画面をホーム画面に切替えます。</p> <p>6 設定 / 次へ
設定画面を切り換えます。</p> <p>7 画面スイッチ
表示される画面によってボタン操作は異なります。</p> <p>8 洗浄位置
洗浄位置を前後に調節します。</p> | <p>9 洗浄強さ
おしり洗浄、マイルド洗浄、ビデ洗浄の強さを調節します。</p> <p>10 ビデ (女性用)
ビデ洗浄のときに使用します。</p> <p>11 おしり洗浄マイルド
おしりを優しく洗浄します。</p> <p>12 おしり洗浄
おしりを力強く洗浄します。</p> <p>13 止
洗浄と乾燥の動作を止めます。</p> |
|---|---|

参考

- リモコンの電源ボタンで電源を切った場合、「電源 OFF 画面」に切り替わります。
- 設定中に 30 秒間何も操作しないと、「ホーム画面」に戻ります。もう一度始めから操作を行ってください。
- 低温では画面に残像が出ますが故障ではありません。トイレ内を暖かくしてしばらく使用していると、元に戻ります。
- 画面を切替えるとき、5 回に 1 回は白と黒の画像が一度反転しますが故障ではありません。

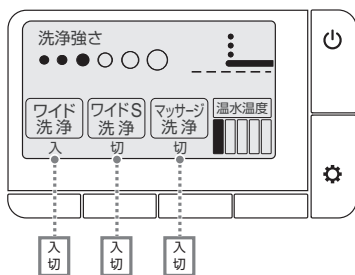
画面一覧

■ ホーム

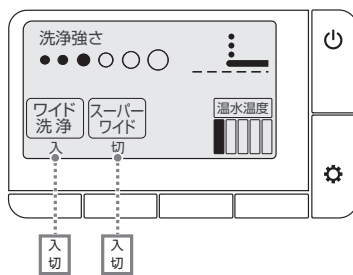


■ シャワー使用中

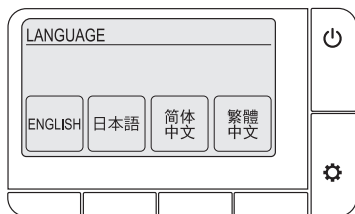
おしり洗浄



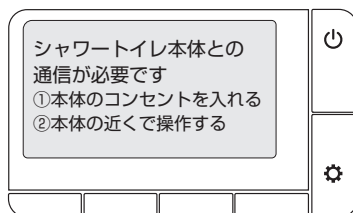
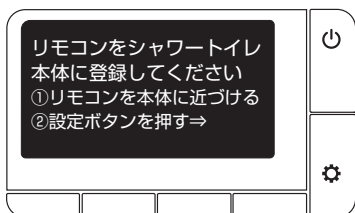
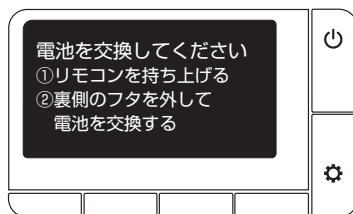
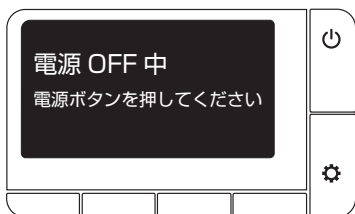
ビデ洗浄



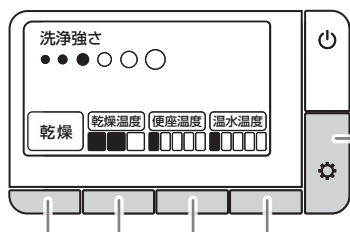
■ 言語の選択



■ エラーメッセージ



■ お好みの設定に

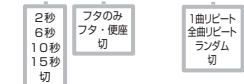
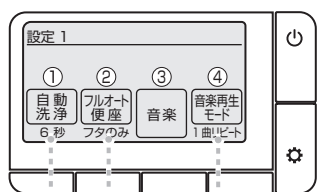


1 ⚙️ (設定/次へ)を押す

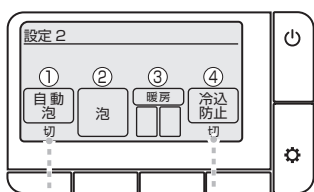
ボタンを押すたびに画面が [設定 1] から [設定 6] まで切り替わります。

2 画面スイッチを押す

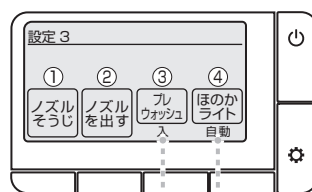
それぞれに対応した設定が表示されます。



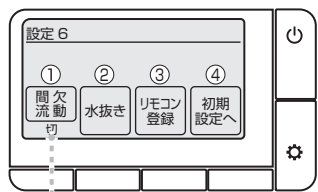
- ① 立ちあがってから洗浄するまでの時間
- ② 便座・便フタ自動開閉
- ③ 音楽再生画面の表示
- ④ 音楽再生モード



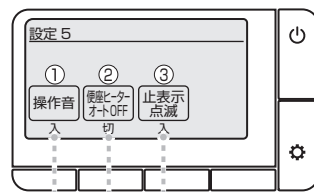
- ① 自動で泡を出す
- ② 手動で泡を出す
- ③ 暖房温度
- ④ 冷込防止



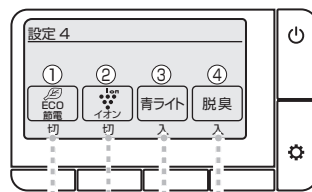
- ① ノズル掃除をする
- ② ノズルを伸ばす
- ③ プレウォッシュ機能
- ④ 人を検知し足元を明るくする



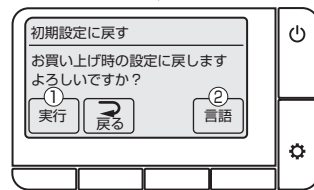
- ① 間欠流動による凍結防止
- ② 本体内部の水抜き
- ③ リモコンと本体のペアリング
- ④ お買い上げ時の設定に戻す



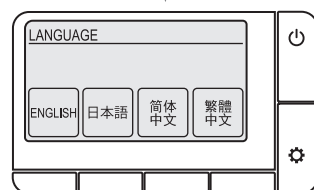
- ① リモコン操作音
- ② 便座に座ると自動的に便座ヒーターをオフにし、低温ヤケドを起こしにくくする機能
- ③ リモコンの■(止)ボタン点滅



- ① 節電モード
- ② 鉢内除菌、ルームリフレ
- ③ 鉢内除菌の青ライト
- ④ 自動脱臭機能



- ① 初期設定に戻す
- ② 言語選択の画面へ移る

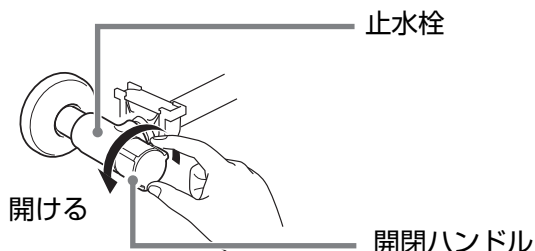


ご使用前の準備

止水栓と電源の確認

シャワートイレを初めて使用するときは、必ず以下の手順にしたがって準備と確認をしてください。

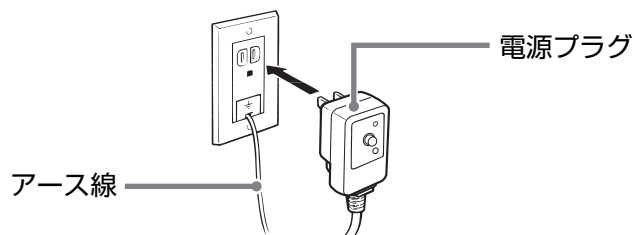
1. 止水栓を開く。




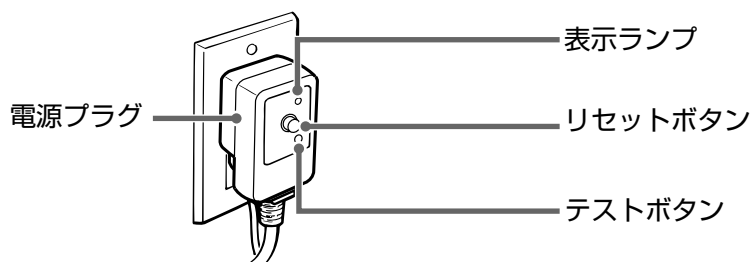
- 「止水栓」が閉まっている場合は、反時計回りに回して開けません。
- 固着を防ぐため、全開の位置から 90° 戻してください。
- 止水栓を全開にするには 7 回転する必要があります。
- 開閉ハンドルが回しにくい場合は、乾いた布などでつかんで回してください。

2. 電源を接続する。

- ① アース線をアース端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。



- ② 電源プラグの「テストボタン」を押して「表示ランプ」が点灯することを確認する。「表示ランプ」が点灯しなかった場合は、電源プラグの「リセットボタン」を押します。それでも点灯しない場合は、リモコンの  (電源 / ホーム) ボタンを押してください。



電源プラグには、シャワートイレ内部で漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置が付いています。電気を遮断すると表示ランプが点灯します（通常は消灯しています）。

ご注意

- 電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。

⚠ 警告



アース線はコンセントのアースターミナルへ確実に接続する。
※ 感電などの原因になります。

⚠ 警告






• AC100V 以外では使用しない。
• タコ足配線はしない。
※ 火災の原因になります。

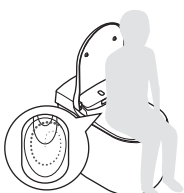
一般的な使い方

基本操作

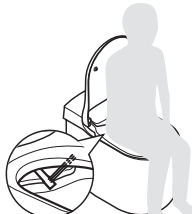



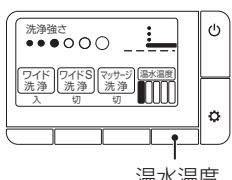
便座 / 便フタを開く

	自動	手動
	<p>トイレの前に立つと便フタが自動的に開きます。</p>	<p> リモコンの  (便座開/閉) ボタンを押すと便座が開きます。</p>

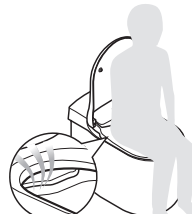
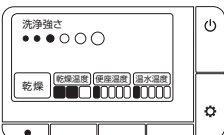
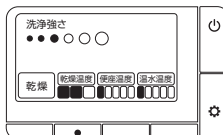

プレウォッシュ

	<p>便座に座ると、少量の水で便器を洗浄して汚れを防ぎます。</p>
---	------------------------------------

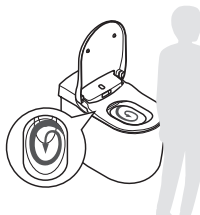


1 洗浄

	洗浄	調節	停止
	<ul style="list-style-type: none">  おしり洗浄  マイルド洗浄  ビデ洗浄 	<p>+</p> <p>洗浄強さ</p> <p>-</p> <p>↑</p> <p>洗浄位置</p> <p>↓</p>	 <p>温水温度</p>

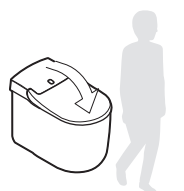


2 乾燥

	乾燥	調節	停止
	 <p>乾燥</p>	 <p>乾燥温度</p>	<p> 乾燥停止</p>

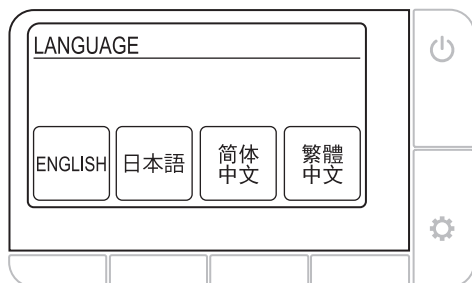
3 便器洗浄

	自動	リモコン
	<p>立ち上がると自動的に便器洗浄します。</p>	<ul style="list-style-type: none">  流す (大)  流す (小)

便座 / 便フタを閉じる

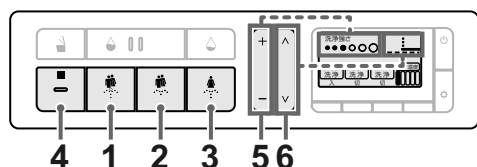
	自動	手動
	<p>トイレから離れると便フタが自動的に閉じます。</p>	<p> リモコンの  (便座開/閉) ボタンを押すと便座が閉じます。</p>

言語の選択



リモコン画面に表示される言語は選択することができます（11 ページ）。

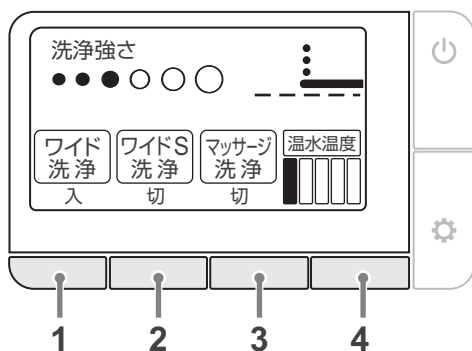
シャワーで洗う



- 1 (おしり) ボタン：排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流します。
- 2 (マイルド) ボタン：排便後の局部周辺に付着した汚れをやさしく洗い流します。
- 3 (ビデ) ボタン：生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流します。
- 4 (止) ボタン：洗浄を止めます。
- 5 洗浄強さ (+ / -) ボタン：洗浄強さを調節します (6 段階)。
- 6 洗浄位置 (∧ / ∨) ボタン：洗浄位置を 5 段階 (初期位置、前 2 段、後 2 段) 調節します。

■ 洗浄モードを切替える

シャワー使用中、画面下の画面スイッチを押して洗浄モードを切替えます。



- 1 [ワイド洗浄] (): ノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。
- 2 [スーパーワイド] (): ワイド洗浄より、さらに広い範囲を洗浄します。
[ワイド S 洗浄] (): ノズルが小刻みに動いてていねいに洗浄します。
- 3 [マッサージ洗浄] (): 洗浄の強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。
- 4 [温水温度] (): 温水温度を 6 段階 ([切 (水温)], [低 (約 32℃)] ~ [高 (約 40℃)]) 調節します。

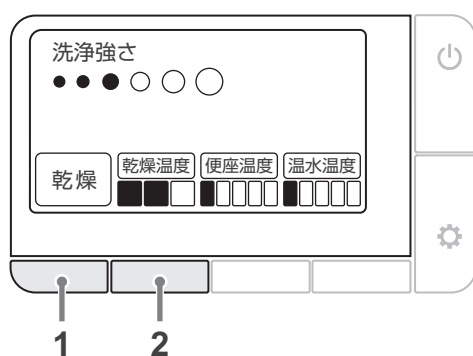
参考

- ・シャワー機能は便座に座らないと動作しません。
- ・シャワーは 2 分後に自動的に停止します。ただし、洗浄中にマッサージなどの操作をすると、最長 6 分間洗浄します。
- ・便座に座ったり、シャワースイッチを押したときは、温水を出す準備のためにノズル付近から、しばらく水が出ます。また、冬期や寒い地域などは、温水が温まるまでに時間がかかります。
- ・便座に座った直後や洗浄の前後などノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。

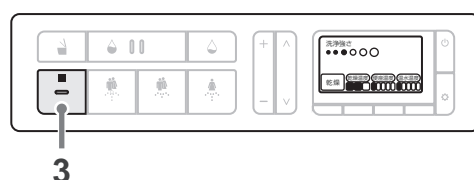
ご注意

- 給水温度がきわめて低い冬期など、シャワーの温度が低くなることがあります。
- 便座には深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- シャワー使用時に便器洗浄を行うと、シャワーを停止します。また、便器洗浄中にシャワーは使用できません。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、直腸内部、膣内部、尿道内部は洗わないでください。常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

温風で乾かす



- 1 [乾燥]：[乾燥] 下の画面スイッチを押します。
- 2 [乾燥温度]：温風乾燥が作動中に [乾燥温度] 下のスイッチを押して温風温度を変えます。
 ■■■□：中（約 40℃）
 ■■■■：高（約 55℃）
 ■□□：低（室温）



- 3 ■ (止)：乾燥を止めます。


⚠ 警告

❗ 次のような方が使用されるときは、周りの方が乾燥温度を「低」にする。

- お子さま
- お年寄り
- 病気の方
- ご自分で温度調節のできない方
- 皮膚の弱い方
- 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- 深酒された方
- 疲労の激しい方

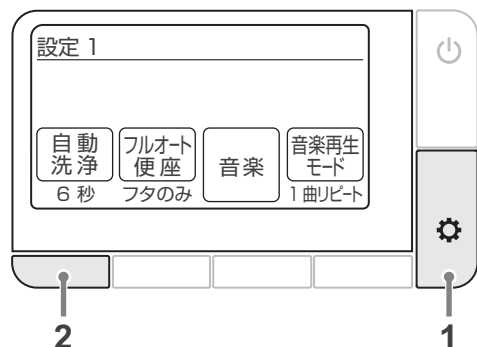
※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドをおこす恐れがあります。

参考

- [乾燥] が画面に表示されない場合は、（電源 / ホーム）ボタンを押してください。
- 温風乾燥を止めた後は、初めの設定温度に戻ります。
- 温風乾燥は約 4 分後に自動的に止まります。

自動洗浄機能

便座から立ち上がると自動洗浄します。自動洗浄が始まる時間の設定を変えることができます。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押しして、[設定 1] 画面を表示させる。
2. 画面の【自動洗浄】下の画面スイッチを繰り返し押しして、お好みの設定を選ぶ。

[2 秒]：2 秒後に自動洗浄します。

[6 秒]：6 秒後に自動洗浄します（初期設定）。

[10 秒]：10 秒後に自動洗浄します。

[15 秒]：15 秒後に自動洗浄します。

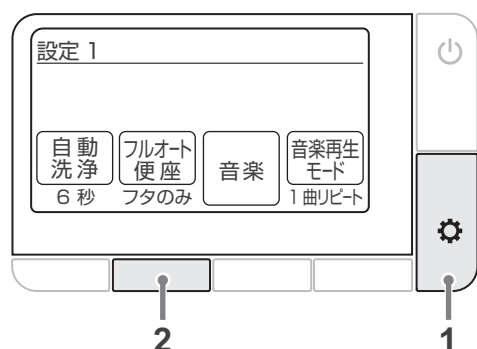
[切]：自動洗浄機能を切にします。

参考

- ・ 停電・断水した場合は、「停電・断水したときの便器洗浄のしかた」（31 ページ）にしたがって便器内を洗浄してください。
- ・ 紙をたくさん使用した場合、 流す（小）で洗浄してしまうと紙が流れない場合があります。このようなときは、 流す（大）ボタンで再度洗浄してください
- ・ 一回目の便器洗浄から間を置かず二回目を行うと、洗浄ができない場合があります。（便器洗浄準備中のため）このようなときは、しばらく間を置いてから手動洗浄にて洗浄を行ってください。
- ・ 自動洗浄機能は 10 秒以上便座に座らないと動作しません。

フルオート便座機能

便座と便フタの自動開閉を設定できます。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押しして、[設定 1] 画面を表示させる。
2. 画面の【フルオート便座】下の画面スイッチを繰り返し押しして、お好みの設定を選ぶ。

[フタのみ]：便フタを自動的に開 / 閉します（初期設定）。

[フタ・便座]：便フタと便座を自動的に開 / 閉します。

[切]：フルオート便座機能を切にします。

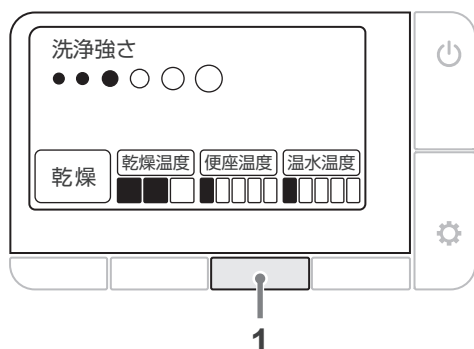
参考

- ・ 室温が 30℃を超えると、人を検知しにくい場合があります。トイレ室内を換気したり、体を動かすなどしてみてください。

ご注意

- ・ 太陽光が直接センサーに当たったり、トイレ室内に暖房機器や強い熱を発する照明機器があると、熱でセンサーが誤検知し、便フタが自動で開く場合があります。太陽光が直接当たらないようにしたり、暖房機器や照明機器の向きを変えてみてください。
- ・ 手で開閉するときは、強い力を加えず、軽く開閉してください。
※強い力を加えると、故障の原因になります。
- ・ 便フタや便座の作動中は手などで動きを止めたり、逆方向に動かしたりしないでください。便フタや便座の開閉機能が正常に動かなかったり、故障の原因になります。
- ・ 不適切な布カバーをご使用になると、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります。

便座の温度を調節する



1 画面の〔便座温度〕下の画面スイッチを押して、好みの温度に設定します。

□□□□ : 切 (室温)

■□□□ : 低 (約 28 °C)

■□□□

■□□□

■□□□

■□□□

■□□□ : 高 (約 36 °C)

⚠ 警告



次のような方が使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にする。

- お子さま
- お年寄り
- 病気の方
- ご自分で温度調節のできない方
- 皮膚の弱い方
- 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- 深酒された方
- 疲労の激しい方

※ 「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドをおこす恐れがあります。

参考

- 便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する 10～15 分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。
- 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする「便座ヒーターオート OFF 機能」が付いています。(27 ページ)
- 省エネに配慮して、便座温度は最高 36 °Cとしています。使用環境などによっては、便座が冷たいと感じる場合があります。

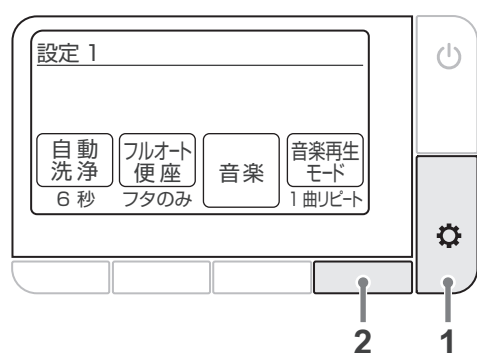
便利な使い方

音楽再生機能

本体後ろにあるスピーカーから内部メモリー内の音楽を再生することができます。

便座に座ると音楽が自動で再生され、便フタが閉じるか立ち上がって一定時間経過すると、音楽が自動的に停止します。

■ 音楽の再生のしかたを選ぶ



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、[設定 1] 画面を表示させる。
2. 画面の【音楽再生モード】下の画面スイッチを繰り返し押して、お好みの設定を選ぶ。

[1 曲リピート]：同じ曲が繰り返し流れます（初期設定）。

[全曲リピート]：曲が順番に繰り返し流れます。

[ランダム]：曲がランダムに選択され流れます。

[切]：曲が停止します。

• 音楽を自動で再生するとき

[1 曲リピート]、[全曲リピート]、[ランダム] を選びます。

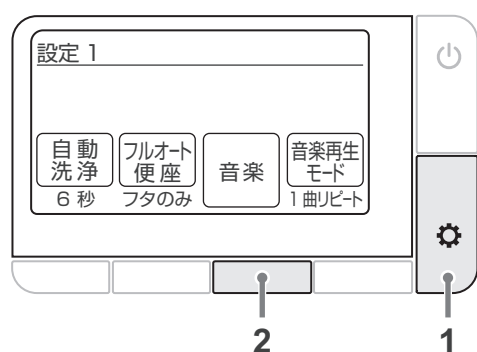
便座に座ると音楽が自動で再生され、便フタが閉じるか立ち上がって一定時間経過すると、音楽が自動的に停止します。

• 音楽を手動で再生するとき

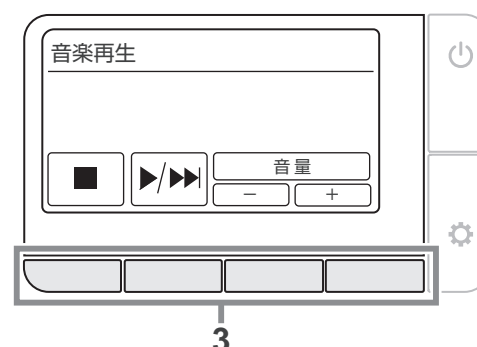
[切] を選びます。

人体検知中および着座中、自分の好きなときにスイッチで音楽再生・停止ができます。再生・停止のしかたについては、以下の手順をご覧ください。

■ 曲の選択、音量の調節、手動で再生・停止する



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、[設定 1] 画面を表示させる。
2. 画面の【音楽】下の画面スイッチを押す。
音楽再生画面が表示されます。



3. 画面スイッチを押して操作を選ぶ。

[■]：再生を停止します。

[▶/▶▶]：音楽を再生します。音楽再生中は次の曲に進みます。

[音量-] / [音量+]：音量を調節します。

■ 音楽について

内部メモリー内には、以下の音楽が入っています。

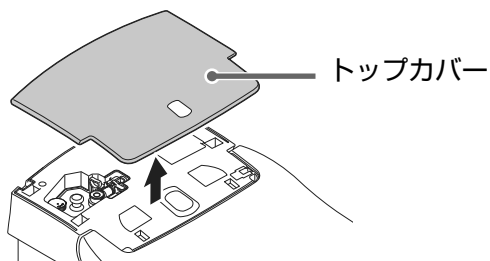
1	パールギェント組曲「朝」	グリーク	管弦楽 / 交響曲
2	春の歌	メンデルスゾーン	ピアノ曲
3	アンダンテ	モーツァルト	弦楽曲
4	ムーンライト・セレナーデ	グレンミラー	ピアノ曲 / 管弦楽
5	アラベスク #1	ドビュッシー	ピアノ曲
6	ラブソディ・イン・ブルー	ガーシュイン	管弦楽 / 交響曲
7	愛の挨拶	エルガー	ピアノ曲 / 管弦楽
8	夢見る人よ	フォスター	弦楽曲
9	ジムノペディ #1	サティ	ピアノ曲
10	花のワルツ	チャイコフスキー	交響曲
11	アニー・ローリー	スコット	管弦楽
12	トロイメライ	シューマン	ピアノ曲
13	威風堂々	エルガー	管弦楽 / 交響曲
14	アメージング・グレイス	讚美歌	ピアノ曲 / 管弦楽
15	ロマンツエ	モーツァルト	弦楽曲
16	大きな古時計	ワーク	ピアノ曲
17	水上の音楽	ヘンデル	管弦楽 / 交響曲
18	白鳥	サンサーンス	ピアノ曲 / 管弦楽
19	ユーモレスク	ドボルザーク	ピアノ曲
20	ジュピター	ホルスト	管弦楽 / 交響曲
21	二人でお茶を	ユーマンズ	ピアノ曲
22	G 線上のアリア	バッハ	弦楽曲
23	華麗なる大円舞曲	ショパン	ピアノ曲
24	ブランデンブルグ協奏曲	バッハ	協奏曲 / 交響曲
25	アヴェ・マリア	カッチーニ	ピアノ曲
26	四季（冬）Largo	ビヴァルディ	弦楽曲
27	故郷	岡野貞一	ピアノ曲
28	小鳥のさえずり		やすらぎサウンド
29	虫の音		やすらぎサウンド
30	港の情景		やすらぎサウンド

フォームクッション機能

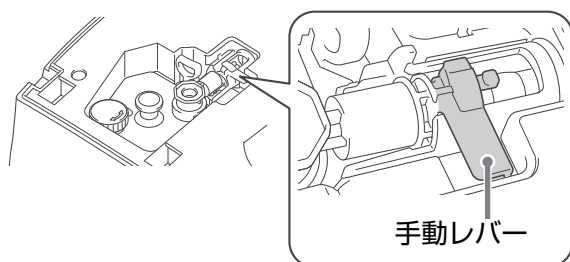
便器内に泡を出して、男子小用時の飛沫、着水音の発生を抑えます。お買い上げ時は設定されていませんので、洗剤を補充してから設定してください。

■ 洗剤を補充する

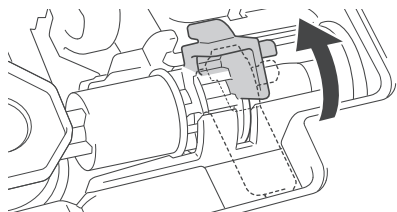
1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. トップカバーを外す。



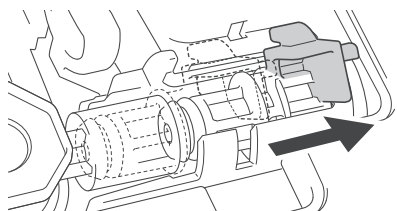
3. 手動レバーを外す。



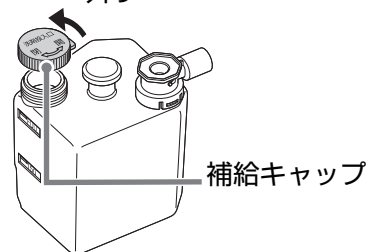
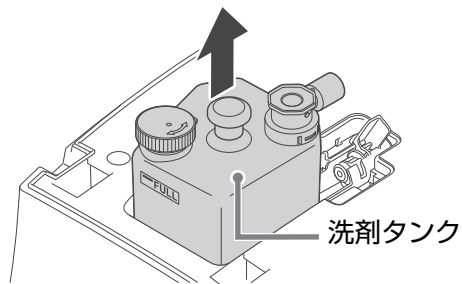
- ① 手動レバーを奥側に回転させる。



- ② 右にスライドさせる。

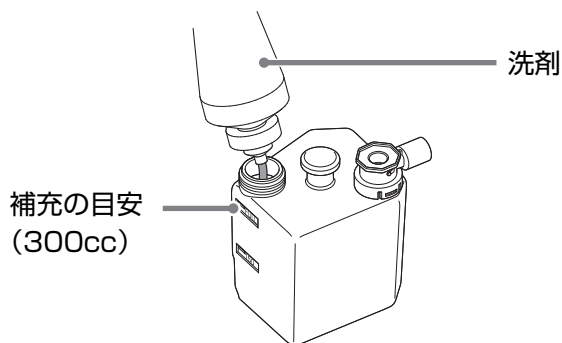


4. 洗剤タンクを取出し、補給キャップを取り外す。



- 余分な洗剤が溜まっている場合は、洗剤が垂れないように拭き取ってください。
- 補給キャップは反時計回りに回して外してください。

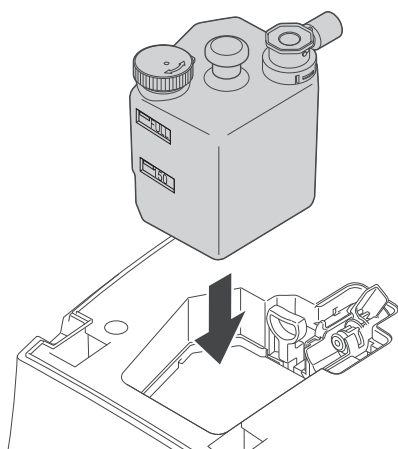
5. 洗剤 (22 ページ) を補充し、補給キャップを取り付ける。



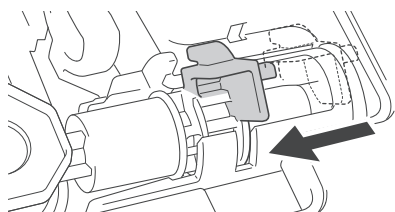
- 洗剤補充時は、本体内部に洗剤がかからないよう注意してください。本体に付着した場合はすぐに拭き取ってください。
- FULL (300cc) を超えないように補充してください。洗剤が漏れる恐れがあります。
- 補充後、補給キャップを時計回りに回して、確実に締め付けてください。

6. 洗剤タンクを本体に取り付ける。

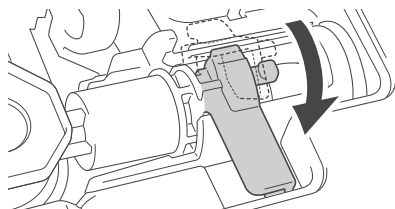
① 洗剤タンクを本体に差し込む。



② 手動レバーを洗剤タンクに差し込む。

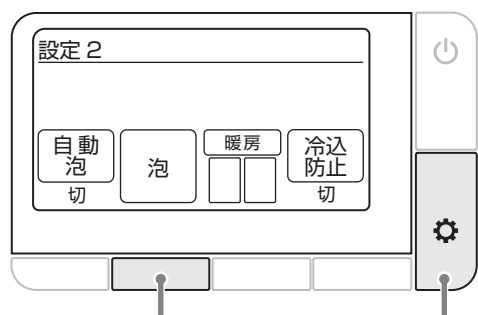


③ 手前に回転させる。



7. トップカバーを取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む。

8. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、[設定 2] 画面を表示させ、画面の [泡] 下の画面スイッチを 2 秒以上押し、洗剤補充完了の操作をする。



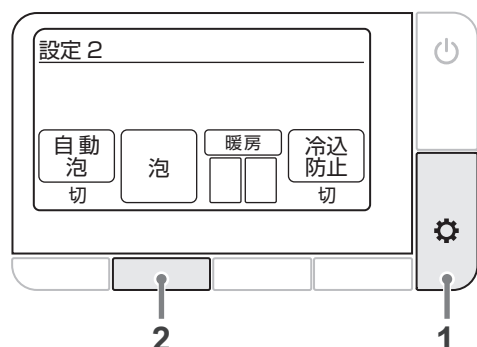
画面スイッチ

⚙️ (設定 / 次へ) ボタン

- この操作をしないと泡が出ない場合がありますので、洗剤補充後は必ず行ってください。

- 異なる洗剤を使う場合は、洗剤タンクと本体内の洗浄を行ってください。(42 ページ)
- 約 40 秒後に便器に泡が出たら、洗剤の補充は完了です。

■ フォームクッション機能を使う



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、【設定 2】画面を表示させる。
2. 画面の【泡】下の画面スイッチを押す。
便器内に泡が出ます。
一度泡を出すと便器洗浄を行うまで次の泡は出ません。また、着座中は泡は出ません。

参考

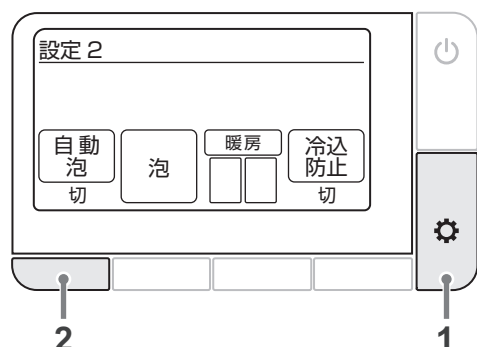
- ・ 洗剤固着による詰まりを防ぐため、15 時間ごとに水が少量流れます。
- ・ 泡が出ない場合は洗剤がなくなっているか洗剤が詰まっている場合があります。洗剤の補充 (20 ページ)、洗剤タンクと本体の洗浄 (42 ページ) をご覧ください。
- ・ 水質、水温、水道圧により、泡立ちや泡の残り方が変わる場合があります。
- ・ 泡を出した後は泡が流れやすくするために、通常と洗浄パターンを変えています。また、水量を約 0.5 ~ 1.0L 増やしています。
- ・ 便器洗浄後、少量の泡が残る可能性があります。泡が残っていても便鉢内の水は入れ替わっています。また、時間が経つと泡は消えます。

ご注意

- ・ 補充する洗剤は、台所用の中性洗剤をご使用ください。
 - ー トイレ用洗剤、酸性 / アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、柑橘系洗剤、天然由来成分を材料としている洗剤 (やしの実洗剤など)、ジェルタイプの洗剤、食洗機用洗剤は使用しない。
 - ー 種類の異なる洗剤は混ぜない。
洗剤の成分によっては商品の故障の原因となります。
- ・ 長時間使用しない場合、または異なる洗剤を使用するときは、洗剤タンクと本体の洗浄を行ってください。(42 ページ)
- ・ 補給キャップを開けたまま使用しないでください。
- ・ 補充の際は、ゴミやホコリが入らないよう注意してください。
- ・ 洗剤タンクの外側や本体に洗剤が付着した場合は、すぐに水ぶきして取り除いてください。

■ 自動泡機能

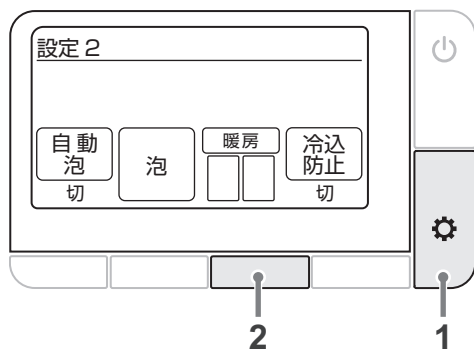
便座を開くと自動的に泡が出ます。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、【設定 2】画面を表示させる。
2. 画面の【自動泡】下の画面スイッチを押す。
[入] : 自動泡機能を入にします。
[切] : 自動泡機能を切にします (初期設定)。

部屋暖房機能

吹出口から温風が出て部屋を暖めます。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、【設定 2】画面を表示させる。
2. 画面の【暖房】下の画面スイッチを繰り返し押して、お好みの設定を選ぶ。

: 切 (室温) (初期設定)

: 低 (約 15℃)

: 高 (約 20℃)

⚠️ 注意

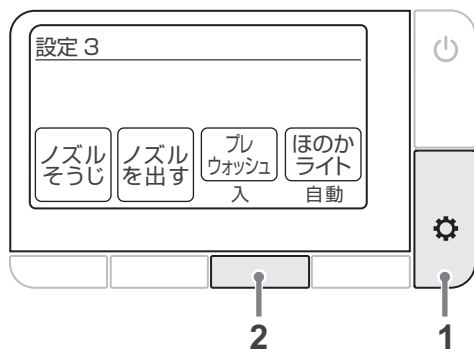
- 温風吹出口に触れない。
 - 温風吹出口の前に燃えやすい物を置かない。
- ※ 高温になるため、ヤケド・火災の原因になります。

参考

- 室内の温度が設定より高い場合は、温風が出なかったり、途中で止まったりすることがあります。温度が低くなると再び温風が出て、温度を一定に保ちます。
- 部屋暖房機能は、切忘れ防止のため 24 時間後に自動停止します。
- ご使用の環境により設定温度まで上がらない場合があります。

プレウォッシュ機能

便座に座ると少量の水が出て便器を洗浄して、汚れを防ぐことができます。



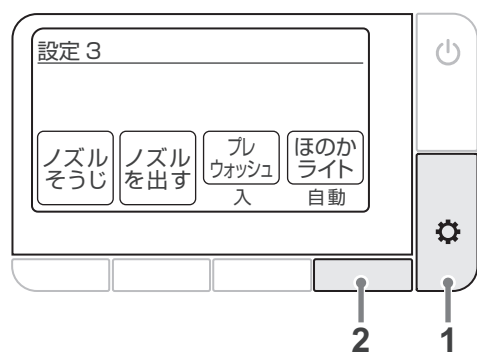
1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、【設定 3】画面を表示させる。
2. 画面の【プレウォッシュ】下の画面スイッチを繰り返し押して、お好みの設定を選ぶ。

[入] : プレウォッシュ機能を入にします (初期設定)。

[切] : プレウォッシュ機能を切にします。

ほのかライト機能

人を検知すると、便鉢内をほのかに照らします。人が便器から離れると、約 1 分後に自動的に消灯します。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押しして、【設定 3】画面を表示させる。
2. 画面の【ほのかライト】下の画面スイッチを繰り返し押しして、お好みの設定を選ぶ。

【自動】：ほのかライト機能を入にします。■ ボタンがオレンジ色に点滅します（初期設定）。

【入】：ほのかライトは常時点灯します。■ ボタンがオレンジ色に点滅します。

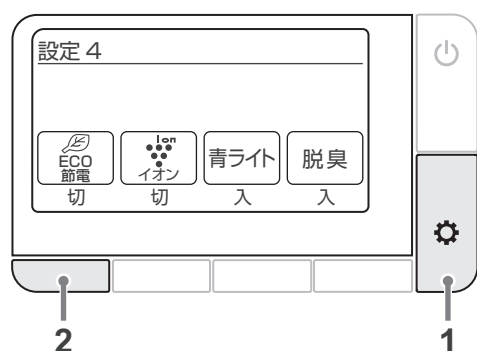
【切】：ほのかライト機能を切にします。

参考

- 鉢内除菌セット時は青色の光が優先されます。
- 補助灯なので、トイレの主照明は必ず設置してください。
- ほのかライト点灯中は、便器底部に影ができて汚れに見える場合があります。ほのかライトを消して確認してください。
- リモコンの ■ ボタンの点滅は消すことができます。(28 ページ)

節電機能

長時間使用しない夜間など、節電してから 8 時間、便座のヒーターを切にして消費電力を抑える節電機能です。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押しして、【設定 4】画面を表示させる。
2. 画面の【節電】下の画面スイッチを押す。

【入】：節電機能を入にします（1 日 2 回まで）。8 時間経過すると自動的に切になります。

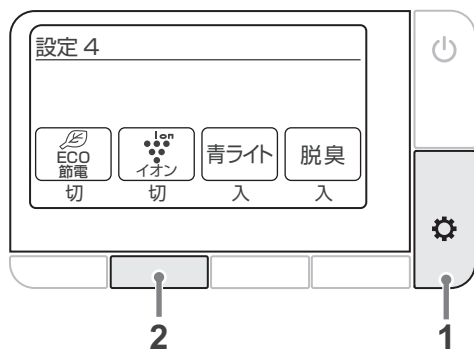
【切】：節電機能を切にします（初期設定）。

参考

- 停電時や電源プラグを抜いたときは、節電機能の設定がリセットされます。

イオン機能

イオン機能には便鉢内を除菌する「鉢内除菌」とトイレ内をリフレッシュする「ルームリフレ」があります。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、[設定 4] 画面を表示させる。
2. 画面の【イオン】下の画面スイッチを繰り返し押し、お好みの設定を選ぶ。

【切】：イオン機能を切にします（初期設定）。

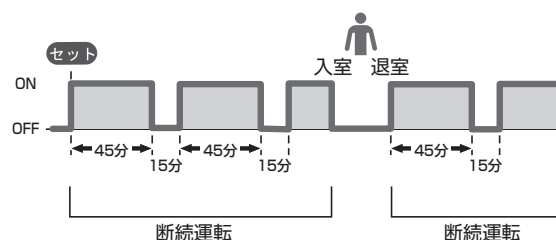
【鉢内】：鉢内除菌を入にします。

【空間】：鉢内除菌とルームリフレを入にします。

■ 鉢内除菌について

プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）が便鉢内に行き渡り、水のかからない便座裏や、便器内の浮遊カビ菌^{※1}や付着菌^{※2}を除菌します。トイレのにおいの元となるにおい原因菌^{※3}を除菌することでにおいの発生を抑えます。鉢内除菌は以下のように動作します。

- 鉢内除菌を設定し便フタを閉じると、断続運転を始めます。
- 鉢内除菌セット時に人を検知すると、一時的に鉢内除菌を停止します。
- 鉢内除菌セット時に人を検知および便フタを開くと、鉢内が一定時間青く光ります。
- 鉢内除菌セット時は脱座後、便器洗浄すると、鉢内が一定時間青く光ります。
- 鉢内除菌セット時に便フタを閉じると、鉢内が青く点滅します。
- 退室後（便フタ閉後）は再び断続運転を始めます。



参考

- 鉢内除菌動作時には送風の音がします。
- イオン発生器で発生するオゾンのにおいがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。
- イオンの効果を発揮するために、便フタを閉じた状態にする必要があります。
- 使用する際は、フルオート便座を入（[切] 以外）にするか便フタを手動で閉じてください。
- 便フタを取り外して使用すると鉢内除菌は動作しません。

※ 1. (浮遊カビ菌)

試験機関：(財) 石川県予防医学協会

試験方法：8畳相当の実験室にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌をエアースンプラーにて測定。(プラズマクラスターイオン濃度：3,000 個/cm³)

試験効果：約 195 分で除菌率 99.0%

効果効能：8畳相当試験空間におけるプラズマクラスターイオン発生器を用いた実証結果、イオン濃度が同等であれば同等の結果が得られると考えられます。

※ 2. (付着菌)

試験機関：(一財) 日本食品分析センター

試験方法： 約 9L の試験空間にて菌を試験片に付着させプラズマクラスターイオンを放出。
その後、試験空間内の試験片を回収し、2 日間培養後、菌の除去率を算出。(プラズマクラスターイオン濃度：90,000 個 / cm³)

試験効果： 40 時間で除去率 99% 以上

試験成績書発行番号：第 12086808001-01 号

効果効能： 実使用空間での実証結果ではありません。使用・環境条件（温度・湿度）によっては効果が異なります。鉢内除菌は付着菌を除菌するもので、清掃不要になるものではありません。

※ 3. (におい原因菌)

試験機関： 当社調べ

試験方法： 約 9L の試験便器空間に、におい原因菌を付着させた試験片を置き、プラズマクラスターイオンを放出。
その後、試験空間内の試験片を回収し、2 日間培養後、菌の除去率を算出。(イオン濃度：70,000 個 / cm³)

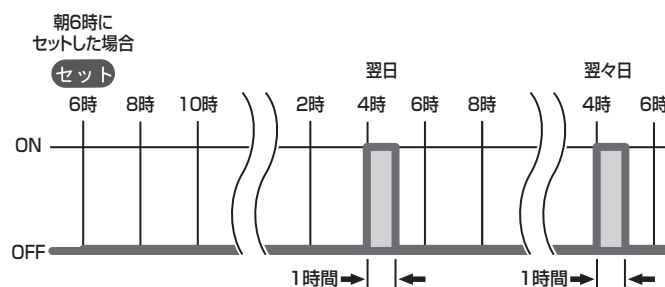
試験効果： 30 時間で除去率 99.0% 以上

効果効能： 使用・環境条件（温度、湿度）によっては効果が異なります。鉢内除菌は付着菌を除菌するもので、清掃不要になるものではありません。においの種類・強さなどによって、におい除去効果は異なります。

■ ルームリフレについて

プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの 2 つのイオン）を 1 日 1 回トイレ内に行き渡らせ、脱臭剤との相乗効果でトイレ空間をリフレッシュします。ルームリフレは以下のように動作します。

- スイッチを押した時刻の 2 時間前に動作します。一度設定したら、翌日以降も同じ時間に繰り返し動作します。
- ルームリフレの動作中は便フタが開きます。
- 動作開始時にトイレで使用中の場合は、その日は動作しません。翌日以降は再び設定時間に動作します。
- 動作中に何らかの操作（リモコン操作など）をされると動作を停止し、その日は再開しません。翌日以降は再び設定時間に動作します。

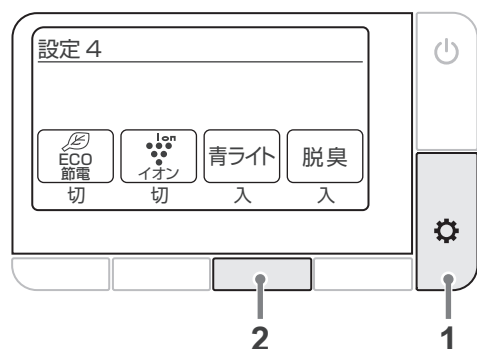


参考

- ルームリフレ動作時には送風の音がします。
- イオン発生器で発生するオゾンのにおいがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。
- 使用する際は、フルオート便座を入（[切] 以外）にしてください。
- スマートフォンリモコンでルームリフレの開始時間を変更できます。詳しい操作方法はアプリをご覧ください（動作時間（1 時間）は変更できません）。

鉢内除菌の青ライト点灯 / 消灯

イオン機能で [鉢内] または [空間] を選ぶと、人を検知したり便フタが開くと鉢内が青く光りますが、青いライトを消灯することができます。



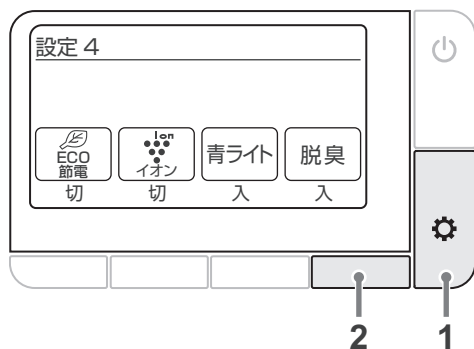
1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、[設定 4] 画面を表示させる。
2. 画面の [青ライト] 下の画面スイッチを繰り返し押して、お好みの設定を選ぶ。

[入]：点灯します（初期設定）。

[切]：消灯します。

脱臭機能

脱臭機能は便フタが開いたときまたは便座に座ったときに作動し、立ち上がってから 1 分後に自動停止します。



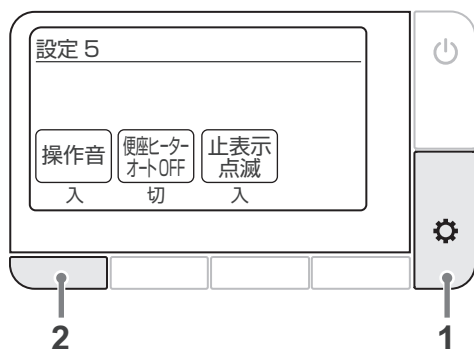
1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、【設定 4】画面を表示させる。
2. 画面の【脱臭】下の画面スイッチを繰り返し押し、お好みの設定を選ぶ。

[入]：脱臭機能を入にします（初期設定）。

[切]：脱臭機能を切にします。

操作音

操作時に鳴るリモコンの操作音を消すことができます。



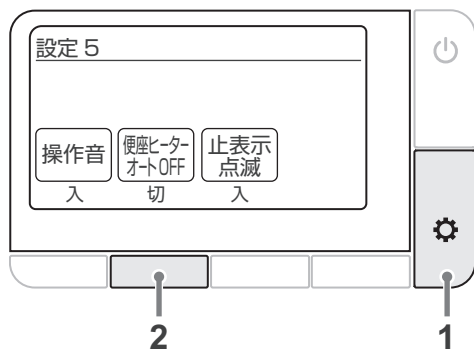
1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、【設定 5】画面を表示させる。
2. 画面の【操作音】下の画面スイッチを繰り返し押し、お好みの設定を選ぶ。

[入]：操作音が鳴ります（初期設定）。

[切]：操作音を消します。

便座ヒーターオート OFF 機能

便座に座ると自動的に便座ヒーターが切になり、低温ヤケドを起こしにくくします。



1. ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、【設定 5】画面を表示させる。
2. 画面の【便座ヒーターオート OFF】下の画面スイッチを繰り返し押し、お好みの設定を選ぶ。

[入]：便座ヒーターオート OFF 機能を入にします。

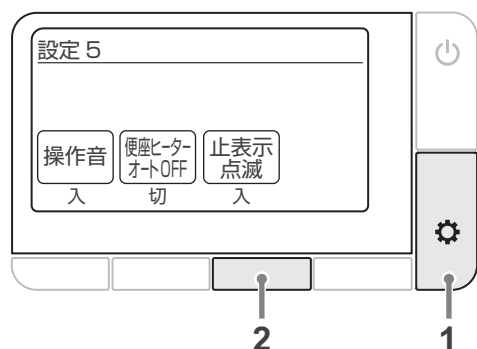
[切]：便座ヒーターオート OFF 機能を切にします（初期設定）。

止ボタン表示点滅

ほのかライト機能が入るとき、リモコンの ■（止）ボタンがオレンジ色に点滅しますが、この点滅を消すことができます。



■（止）ボタン



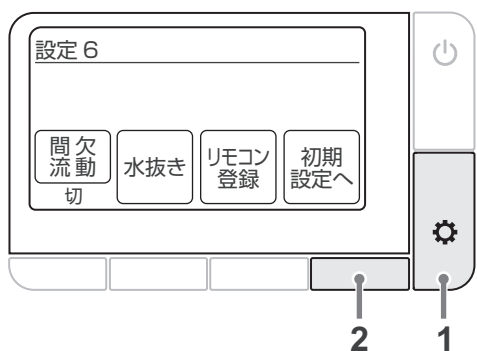
1. ⚙️（設定 / 次へ）ボタンを繰り返し押して、【設定 5】画面を表示させる。
2. 画面の【止表示点滅】下の画面スイッチを繰り返し押して、お好みの設定を選ぶ。

【入】：点滅します（初期設定）。

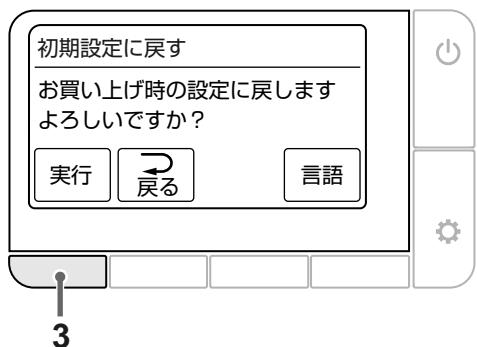
【切】：点滅を消します。

お買い上げ時の設定に戻す

すべての設定をお買い上げ時の設定に戻すことができます。



1. ⚙️（設定 / 次へ）ボタンを繰り返し押して、【設定 6】画面を表示させる。
2. 画面の【初期設定へ】下の画面スイッチを押す。



3. 画面の【実行】下の画面スイッチを押す。
「戻る」下の画面スイッチを押すと、元の画面に戻ります。

スマートフォンの操作 (iOS)

専用アプリ「Sensia Arena」をインストールした Bluetooth[®]* 無線技術対応のスマートフォンで、シャワートイレを操作することができます。

*Bluetooth[®] は米国 Bluetooth SGI, Inc. の登録商標です。

■ アプリをインストールする

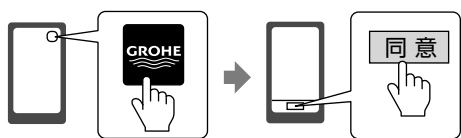
App Store で「Sensia Arena」を検索してインストールします。



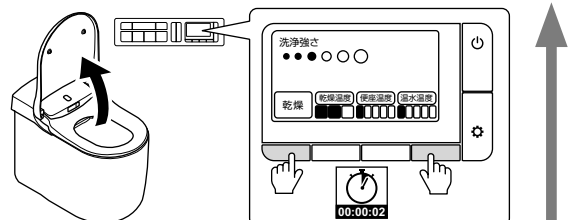
アプリ (Sensia Arena) の初期設定

事前にスマートフォンの Bluetooth[®] 設定をオンにしてください。

1 スマートフォンでアプリを開き免責事項を確認する



2 リモコンの「乾燥」と「温水温度」ボタンを同時に2秒以上押す



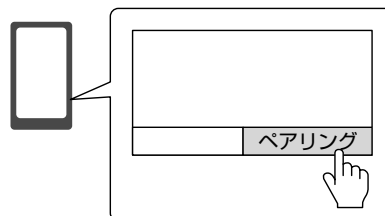
3 次の「ペアリング登録」を参照して、スマートフォンとペアリングする

ペアリング登録

1 アプリのトップ画面をタップする



2 「Bluetooth ペアリングの要求」が表示されたらデバイス名 (Shower Toilet) を確認し、「ペアリング」をタップする



シャワートイレから「ピピピ」という音がなったらペアリングは完了です。

一度ペアリング登録が完了すると、次回から「初期設定の操作」は不要となります。

スマートフォンとの通信、無線方式リモコンについて

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、裏表紙に記載のお客さま相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。

■ 機器認定

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・ 本機内蔵の無線装置を分解 / 改造する
- ・ 本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがす

■ 使用制限

日本国内でのみ使用できます。

■ 電波を使う機器から離す

電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。

ご注意

- ・ スマートフォンをトイレに落とさないようご注意ください。スマートフォンを落として故障した場合でも、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ すべての Bluetooth® 対応スマートフォンの動作が保障されているわけではありません。
- ・ 1 台のシャワートイレと同時に通信できるスマートフォンは 1 台のみです。
- ・ スマートフォンとの通信中は、リモコンのシャワーの操作（洗浄強さ、洗浄位置など）は効きません。ただし ■（止）ボタンを押してシャワーを止めることは可能です。
- ・ スマートフォンとの通信を切断したいときは、リモコンの ■（止）ボタンを押してください。
- ・ スマートフォンでトイレと通信するときは、必ずトイレの中で使用してください。他の人がトイレを使っているときに、スマートフォンで操作しないでください。

■ 規約事項

1. 当社は、本アプリに掲載されている情報の正確性、有益性、完全性、特定目的への適合性、安全性などについて、一切の責任を負いません。
2. 当社は、本アプリを利用したことまたは利用できなかったことに関して、ご利用者がいかなる損害を受けた場合にも、当社の故意または重過失がある場合を除き、一切の責任を負いかねます。
3. 本アプリの利用に対する責任がお客さま自身にあることを同意されたものとし、ご利用者と第三者との間で生じた紛議は、ご利用者の責任と負担において解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。
4. 当社は、ご利用が本アプリを通じて登録、提供された情報が、当社の責に帰すべき事由により消失した場合であっても、一切の責任を負いません。
5. 当社は、ご利用者の関連サービスのご利用において、紛争または損害等が発生した場合においても、一切の責任を負いません。当社は、本アプリに関し、機能、品質、稼働の継続性及び他者の権利侵害の有無に係るものを含め、一切の保証をいたしません。

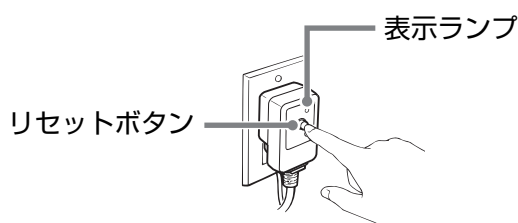
漏電が起こったときは

漏電が起こると表示ランプが点灯し、電気を遮断します。

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、電源プラグの表示ランプを点灯させます。また、電源プラグに水がかかると表示ランプが点灯する場合があります。

■ 表示ランプが点灯したときは

1. 電源プラグをコンセントから抜き、10秒程度時間をあけて再び差し込む。
2. リセットボタンを押して表示ランプを消灯させる。



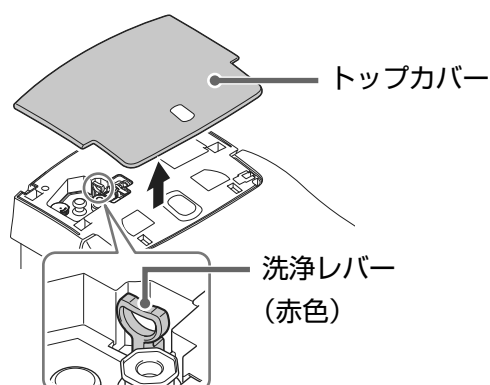
上記の操作をしても再び表示ランプが点灯するようであれば、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または、グローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

停電・断水したときの便器洗浄のしかた

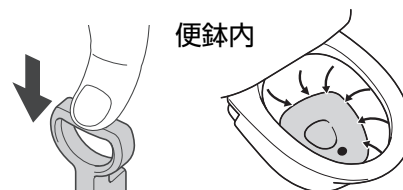
■ 停電したときの便器洗浄

停電したときには、リモコンで便器内洗浄が行えません。以下の要領で洗浄してください。

1. トップカバーを外す。

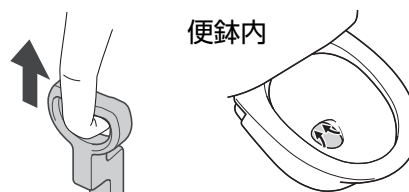


2. 洗浄レバー（赤色）を5秒程度押す。



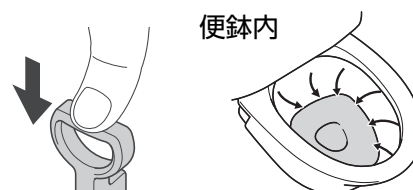
便鉢まわりから水が流れて、汚物を便鉢底へ洗い落とします。

3. 汚物が鉢面の底に落ちたら、洗浄レバー（赤色）を5秒程度引く。



便鉢底から水が流れて、汚物を排出します。

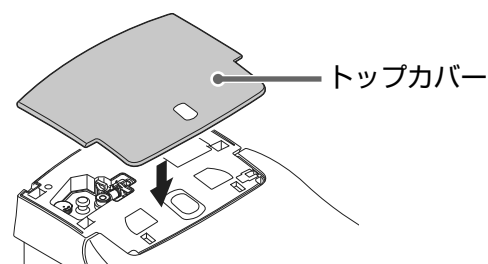
4. 汚物が流れきったら、もう一度洗浄レバー（赤色）を5秒程度押す。



便鉢まわりから水が流れて、便鉢底に水が溜まります。

便鉢に水が溜まったら手を離します。自動でレバーが元の位置に戻り、水が止まります。

5. トップカバーを元に戻す。



取付後、しっかりはまっていることを確認してください。

ご注意

- 一回目の便器洗浄から間を置かずに二回目を行うと、洗浄ができない場合があります。(便器洗浄準備中のため) このようなときは、しばらく間を置いてから手動洗浄にて洗浄を行ってください。
- 水の流れが悪い、または、汚物がよく残る場合は「故障かな?と思ったら」をご確認ください。(46 ページ)

■ 断水したときの便器洗浄

バケツ 1 杯 (5 ~ 6L) の水を、水飛びに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。

最後に、便器内の水位が通常の高さになるように 3 ~ 4L の水を注いでください。

※ うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く (短時間に一気に) して、再度行ってください。

※ 小洗浄も同じように流してください。

ご注意

- バケツで水を運ぶとき、便器へ水を流すときなど、床に水がこぼれないように十分に気をつけてください。
- コンセント部分に水がかからないようにご注意ください。

凍結しそうなときは

冬期などの冷え込みが厳しい場合、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。

凍結破損を防止するために以下の操作を行ってください。

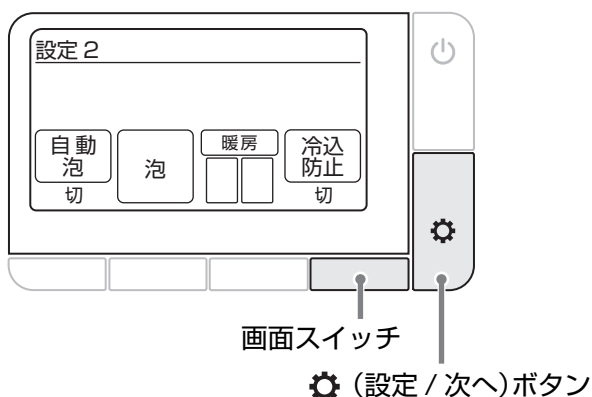
(電源プラグはコンセントから抜かず、電源を入れておきます。また、節電機能は解除します。)

⚠ 注意

- 凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。
- ※ 凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

■ 一般的な凍結防止方法

1. 【便座温度】を「高」に設定して便フタを閉じる。(17 ページ)
2. 節電を解除する。(24 ページ)
3. ⚙ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、【設定 2】画面を表示させ画面の【冷込防止】下の画面スイッチを繰り返し押し【入】を選ぶ。



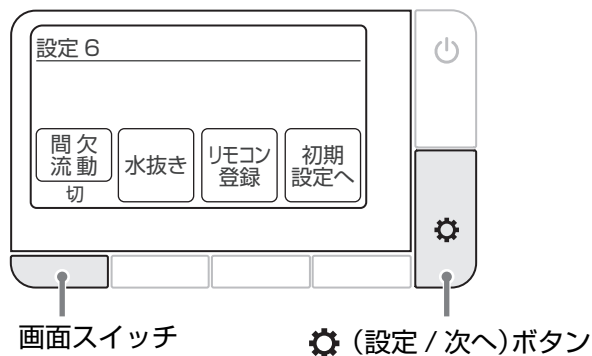
- 室内が冷え込むと自動的に暖房を開始し、室温を約 5℃ に保ちます。
- 【切】に設定すると冷込防止機能は切になります。

ご注意

- ご使用の環境により、室温を 5℃ に保てない場合があります。

■ 間欠流動方式の凍結防止方法

1. 【便座温度】を「高」に設定して便フタを閉じる。(17 ページ)
2. 節電を解除する。(24 ページ)
3. ⚙ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、【設定 6】画面を表示させ画面の【間欠流動】下の画面スイッチを繰り返し押し【入】を選ぶ。



- 使用されていない間、3 分ごとにシャワートイレ本体より約 1 分間、水を排出し凍結を防ぎます。
- 6 分間隔で便器および、泡発生部より水を排出し、凍結を防止します。
- 着座中は便器洗浄は行われません。
- 【切】に設定すると間欠流動機能は切になります。

ご注意

- 再び使用するときは、必ずご使用前の準備を行ってください。(12 ページ)

■ 水抜き方式の凍結防止方法

1. 【便座温度】を「高」に設定して便フタを閉じる。(17 ページ)
2. 節電を解除する。(24 ページ)
3. 建物の水抜き栓を操作して、配管内の水を抜く。
 - 水抜き栓を操作する場合は、止水栓を閉じないでください。
 - 詳しい操作方法は水抜き栓の取扱説明書をご確認ください。

4. 本体内の水抜きをする。

「水抜きのしかた」(33 ページ) の 2、3 の手順で本体内の水抜きをします。

5. 【暖房】を「低」または「高」にして室内を暖房する。(23 ページ)

ご注意

- 再び使用するときは、必ずご使用前の準備を行ってください。(12 ページ)

■ もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布などで、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

ご注意

- 給水ホースに熱湯をかけたり熱風を当てたりしないでください。給水ホースが破損する恐れがあります。
- 凍結している部分によっては、解凍中に水が噴出することがあります。解凍中は、こまめに様子をうかがってください。

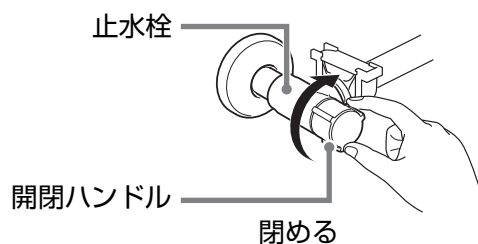
長期間使用しないときは

■ 水抜きのしかた

以下の場合には下記の手順にしたがって水抜きを必ず行い、電源を抜いてください。

- 旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないとき(水が汚れて詰まりの原因になります)。
- 別荘などで使用しないとき(人のいない家では予想以上に温度が下がり、凍結する恐れがあります)。

1. 止水栓を閉めて、給水を止める。



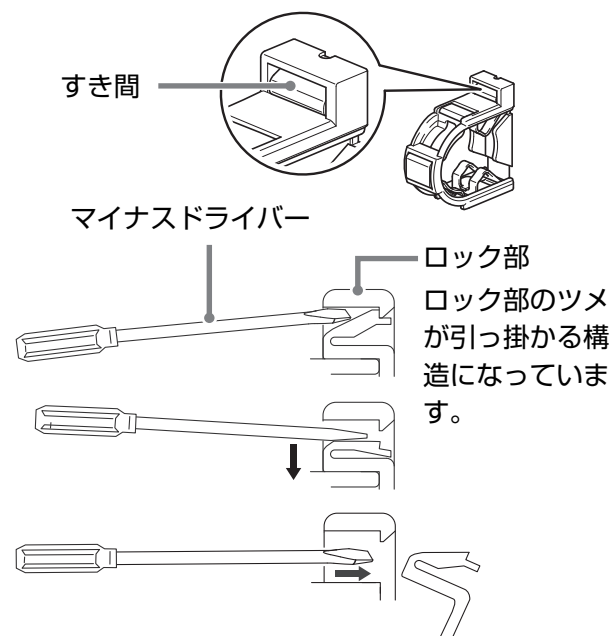
開閉ハンドルが回しにくい場合は、乾いた布などでつかんで回してください。

2. 本体内の水抜きをする。

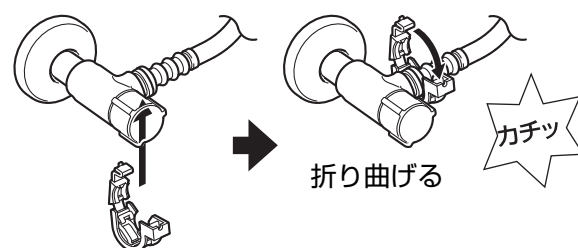
- ① ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押して、[設定 6] 画面を表示させる。
- ② 画面の [水抜き] 下の画面スイッチを押す。2 分間本体内の残水を抜きます。

3. 給水ホースから水を抜く。

- ① 止水栓側の給水ホースを外す。
 - このとき少量の水がこぼれます。
 - クリップのすき間にマイナスドライバーを差し込み、マイナスドライバーを箱状部分のつけ根方向に押し、前に押してツメを外します。
 - 前に押すとき、ドライバーを少しひねりながら行くと、押しやすくなります。



- ② 流す (大) ボタンを押し、給水ホース内の水を抜く (約 100cc 程度)。
- ③ 水抜きが終わったら給水ホースを取付け、クリップを「カチッ」と音がするまで取付ける。取付後、クリップを回し、確実に取付けられていることを確認してください。また、給水ホースを軽く引き、確実に接続されていることを確認してください。



知っておけば便利で安心

4. 電源プラグをコンセントから抜く。
5. 止水栓部から水漏れしていないか確認する。

ご注意

- 再び使用するときには、必ずご使用前の準備を行ってください。(12 ページ)

凍結の恐れがあるとき

- 便器内の水を抜き、不凍液やバスタオルなどで排水口をふさいでください。
 - 不凍液はそのまま流さないでください。不凍液は回収し、廃棄処理してください。浄化槽への悪影響や、環境汚染の恐れがあります。
 - 排水口をふさぐ場合は、しっかりふさいでください。異臭や害虫が侵入する恐れがあります。
- 配管内から水を抜く必要があります。水抜き式便器をお使いの方は、上記の手順に加えて建物の水抜き栓を操作して、配管から水を抜いてください。水抜き栓を操作した後は、止水栓を開いてください。

■ 洗剤タンクと本体の洗浄

以下の場合には下記の手順にしたがって洗剤タンクと本体の洗浄を行ってください。

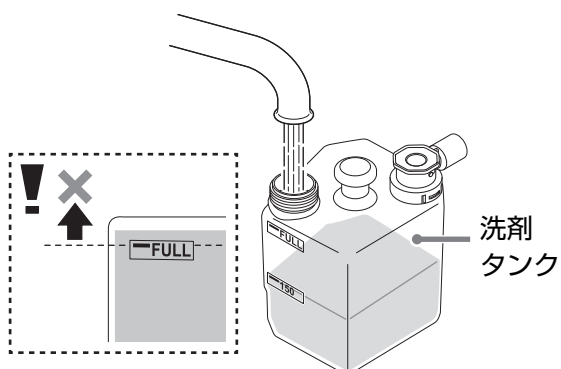
- 1ヶ月以上フォームクッション、泡アシストを使用しないとき（洗剤が固まり、詰まりの原因になります）。
- 異なる洗剤を使用するとき（予期せぬ不具合や故障の原因になります）。

1. 洗剤タンクを水洗いする。

「洗剤タンクのお掃除」(42 ページ) 1～5 をご覧ください。

2. 洗剤タンクに水を入れる。

洗剤タンクの「150」の位置まで水を入れてください。



ご注意

- 「FULL」の位置以上に水が入った状態で洗剤タンクを本体に取付けないでください。本体内に水がかかり、故障の原因になります。

3. 洗剤タンクを本体に取付ける。

「洗剤を補充する」(20 ページ) 6、7 をご覧ください。

4. 本体内を洗浄する。

- ① ⚙️ (設定 / 次へ) ボタンを繰り返し押し、[設定 2] 画面を表示させる。
- ② 画面の [泡] 下の画面スイッチを2秒以上押す。
約 40 秒後に便器から水が出ます。
- ③ もう一度、画面の [泡] 下の画面スイッチを2秒以上押す。
再び約 40 秒後に水が出たら、本体内部の洗浄は完了です。

5. 洗剤タンクの水を抜き、本体に戻す。

- ① 洗剤タンクを外す。
「洗剤を補充する」(20 ページ) 1～4 の手順で取り外してください。
- ② 洗剤タンクの水を空にする。
- ③ 洗剤タンクを取付ける。
「洗剤を補充する」(20 ページ) 6、7 の手順で取付けてください。

6. もう一度、画面の [泡] 下の画面スイッチを2秒以上押し、本体内部の水を抜く。

約 40 秒後に便器から水が出たら、水抜きは完了です。

参考

- 再び使用するときには、洗剤の補充方法をご覧ください。(20 ページ)

ガイドライン

効果的なお手入れのため、汚れや場所にあった洗剤、道具を使いましょう。ただし、使ってはいけない道具・洗剤もありますのでご注意ください。

■ お掃除道具

種類		使う場所
柔らかい布	使い古したタオル、着古した T シャツなどを適当なサイズに切ってお使いください。	便座・便フタ カバー類・便器部
スポンジ	小さく、できるだけ柔らかなもの。	ノズル先端部
トイレ用ブラシ	便器の内側掃除の必需品。 ※ 研磨材付きや金属製のブラシは陶器表面にキズを付ける恐れがあるので、避けてください。	便器部
ゴム手袋	手アレ防止に。水や洗剤が入らないように折り返して使いましょう。	—

■ 洗剤

種類		使う場所
トイレ用の中性洗剤	便器（陶器部）の黄ばみや黒ずみを落とします。 ※ スタンブ式洗剤をご使用の場合、貼り位置によっては洗浄不良や飛沫が発生する恐れがあります。	便器部
研磨材なしの洗剤		

■ 防汚、抗菌

便器はアクアセラミックです

アクアセラミックは親水性が高く、鉢面に付着した汚物が落ちやすいですが、お掃除が不要になるものではありません。また、陶器表面に汚れが残っていたり、便の状態によっては落ちづらい場合があります。定期的なお掃除をお願いします。アクアセラミックの効果を十分発揮させるために、次の洗剤・道具は使用しないでください。

- 強いアルカリ性の洗剤または漂白剤
- 研磨材入りの洗剤
- フッ素系洗剤（フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む）
- 撥水作用や表面コーティング作用などがある洗剤やお掃除道具 ※
- 金属製や研磨材入りのブラシなど表面を傷つけるお掃除道具

※ 成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。使用してしまった場合は食器用中性洗剤やメラミンスポンジで除去することで効果を復元できます。



ご注意

- お掃除・お手入れのときは、[自動洗浄]（16 ページ）を [切]、[フルオート便座]（16 ページ）を [切] にして行ってください。
※ 「切」にしないと人を検知して、勝手に水が流れたり、便座・便フタが閉じたりします。

参考

- 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会 (SIAA) の推進によって抗菌 JIS 規格 (JISZ2801) から ISO 規格 (ISO22196) になりました。

⚠ 警告

- ⚠ シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけない。
※ 感電・火災の原因になります。

⚠ 注意

- ⚠ プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる（プラスチック用）洗剤を使用する。
• トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールなどを使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



■ お掃除・お手入れ方法

便座・便フタ・カバー類（プラスチック部）のお掃除	36
便座について	36
便フタを外して掃除する	37
便フタの取外し	37
便フタの取付け	37
便器（陶器部）のお掃除	38
泡を出してお掃除したいとき	38
ノズルまわりのお掃除	39
ノズルシャッターのお掃除	39
脱臭フィルターのお手入れ	39
ノズルのお掃除	40
リモコンでノズルを掃除する	40
ノズルを手動でお掃除する	40
部屋暖房フィルターのお掃除	41
洗剤タンクのお掃除	42
ストレーナーの汚れがひどい場合は	42
ストレーナーのお掃除（シャワーが弱くなった場合）	43
ストレーナーのお掃除のしかた	43
リモコンの電池交換	44
電源プラグ（漏電保護機能付）の点検	45

便座・便フタ・カバー類（プラスチック部）のお掃除

柔らかい布で水ぶきをしてください。



汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、固く絞った柔らかい布でこまめに水ぶきをしましょう。また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

ご注意

- 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。キズが付く原因になります。
- リモコンのお掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。シャワートイレが誤作動することがあります。

■ 便座について

本商品は汚れのたまりやすい便座のつなぎ目をなくした、お掃除しやすい便座を採用しています。

SIAA（抗菌）

SIAA マークは ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



便フタを外して掃除する

便フタは、簡単に外せます。普段、隠れているヒンジ部を掃除するときや便フタを丸洗いののに便利です。

ご注意

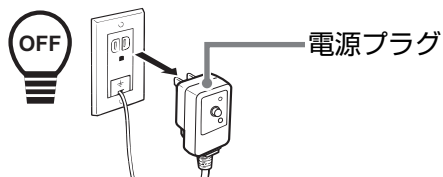
- 便フタに無理な力を加えないでください。破損する恐れがあります。
- 便フタを外した状態で便座を開かないでください。カバーや便座にキズが付いたり破損する恐れがあります。
- 便フタを外したまま使用しないでください。

■ 便フタの取外し

1. 電源プラグをコンセントから抜く。

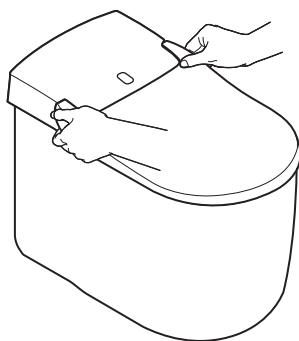
ご注意

- 便フタを外すときは必ず電源プラグを抜いてください。内部部品が破損する恐れがあります。

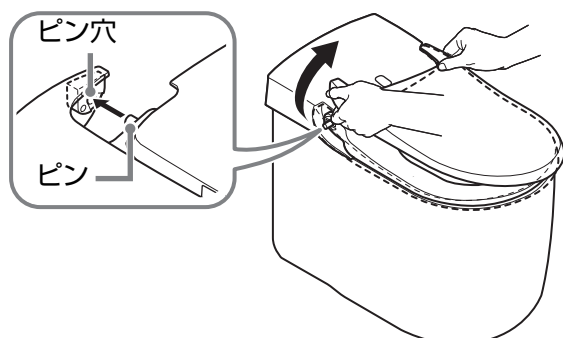


2. 便フタを両手で持ち、左側を外側に開くように上げて、ピンからピン穴を外す。

① 両手で持って



② 外側に開く



3. 便フタを浮かせて右側にずらし、便フタを外す。

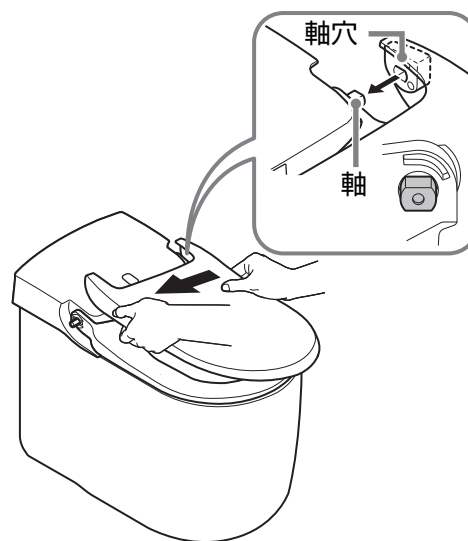
- ① 便フタを浮かせ
- ② 右側にずらす



■ 便フタの取付け

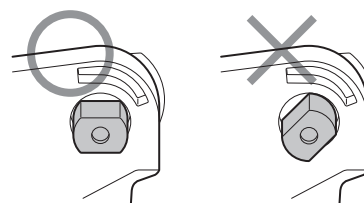
1. 便フタ右側の軸穴と本体右側の軸を合わせて差し込む。

本体の軸の角度に合わせて便フタを傾けて取り付けてください。



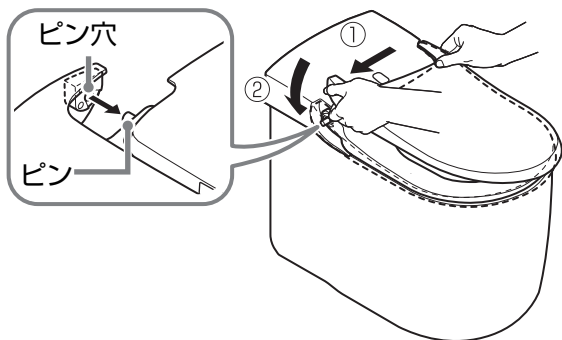
ご注意

- 便フタがはめ込めない場合は電源を切り、便フタを取り付ける軸の方向を確認してください。

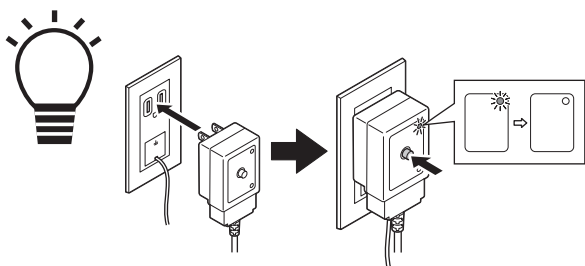


2. 便フタ左側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付ける。

- ① 開いて
- ② 取り付ける

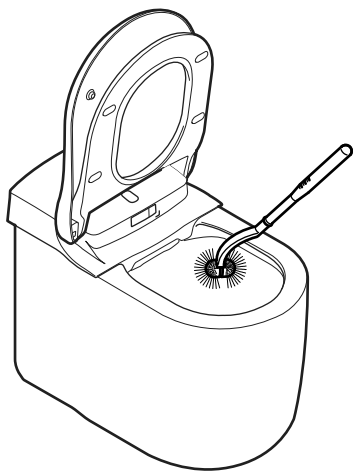


3. 電源プラグをコンセントに差し込む。



便器（陶器部）のお掃除

- 便器はアクアセラミックです。アクアセラミックのお手入れについて詳しくは「防汚、抗菌」（35ページ）をご覧ください。
- 柔らかいブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。

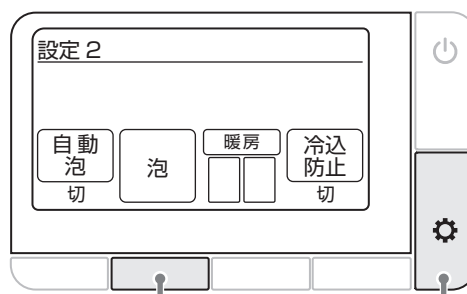


ご注意

- 洗剤使用時の注意点は「安全上のご注意」をご覧ください（4ページ）
- 使用可能な洗剤・お掃除道具は「お掃除・お手入れ方法」をご覧ください（36ページ）
- 熱湯はお使いにならないでください。便器が破損することがあります。

■ 泡を出してお掃除したいとき

1. ⚙️（設定 / 次へ）ボタンを繰り返し押し、[設定 2] 画面を表示させる。



画面スイッチ

⚙️（設定 / 次へ）ボタン

2. 画面の[泡]下の画面スイッチを押す。

便器内に泡が出ます。

便器のお掃除が終わったら、💧 流す（大）ボタンを押してください。

SIAA（抗菌）

SIAA マークは ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



ノズルまわりのお掃除

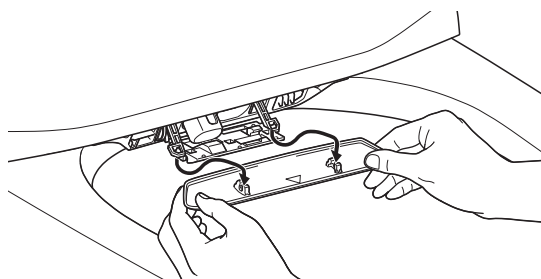
■ ノズルシャッターのお掃除

ご注意

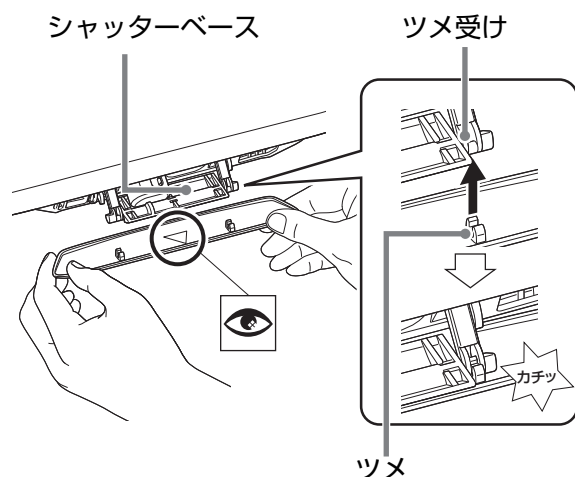
- 乾いた布やトイレトペーパーでふかないでください。キズが付く原因になります。
- 歯ブラシでこすらないでください。キズが付く原因になります。
- 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。また、ノズルシャッターが正しく取り付けられたことを確認してください。
- ノズルシャッターには、上下の向きがあり、誤った向きで取り付けると、ノズルが伸びない、シャッターが開かないなど誤作動の原因になります。
- ノズルシャッターに無理な力を加えないでください。破損する恐れがあります。

ノズルシャッターを外して簡単にお掃除することができます。以下の手順にしたがってノズルシャッターを外してください。

1. 「ノズルを手動でお掃除する」の手順にしたがってノズルシャッターを開く。(40 ページ)
2. ノズルシャッターを外す。



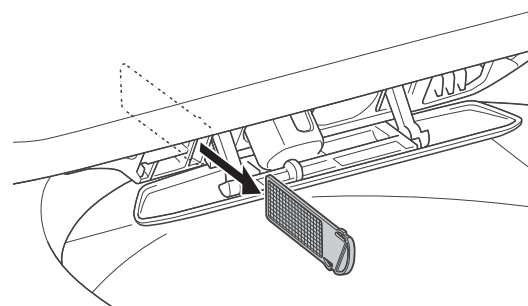
3. 柔らかい布でノズルシャッターを掃除する。
4. ノズルシャッターのツメ (2カ所) をシャッターベースのツメ受けに下から取り付ける。



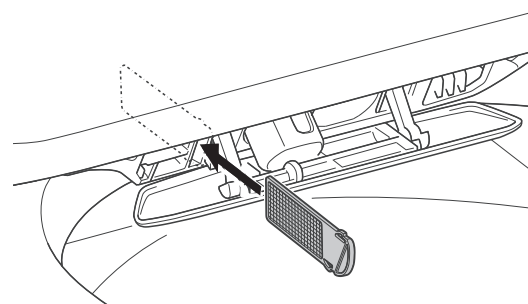
5. 「ノズルを手動でお掃除する」の手順にしたがってノズルシャッターを戻す。(40 ページ)

■ 脱臭フィルターのお手入れ

1. 「ノズルを手動でお掃除する」の手順にしたがってノズルシャッターを開く。(40 ページ)
2. 脱臭フィルターを取り出す。



3. 脱臭フィルターを水洗いする。
4. 脱臭フィルターを乾燥させ取り付ける。



5. 「ノズルを手動でお掃除する」の手順にしたがってノズルシャッターを戻す。(40 ページ)

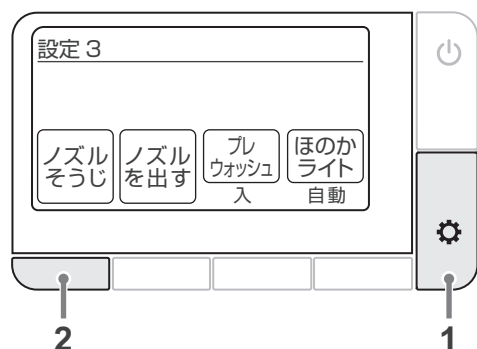
参考

- シャワートイレ内部ににおいを吸収する部品が入っています。
- 脱臭フィルターのお手入れをしてもにおいが気になるようでしたら、部品の交換を依頼してください。(52 ページ)

ノズルのお掃除

■ リモコンでノズルを掃除する

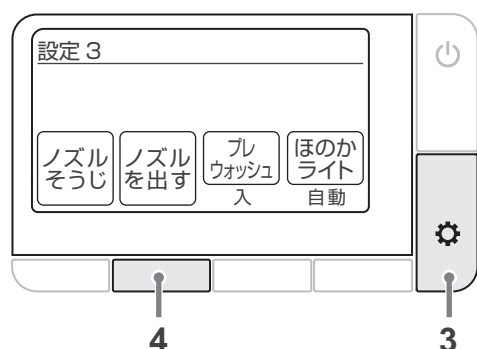
シャワートイレ使用中（着座中）にリモコンでノズルを掃除することができます。



1. ⚙️（設定 / 次へ）ボタンを繰り返し押し、【設定 3】画面を表示させる。
2. 画面の【ノズルそうじ】下の画面スイッチを押す。
ノズルが本体に収納されたまま、約 15 秒間洗浄します。

■ ノズルを手動でお掃除する

ノズルを伸ばしてスポンジで汚れを落とすなどのお手入れをすることができます。



1. 【自動洗浄】（16 ページ）と【フルオート便座】（16 ページ）を【切】に設定する。
2. 便フタ・便座を開く。
3. ⚙️（設定 / 次へ）ボタンを繰り返し押し、【設定 3】画面を表示させる。
4. 画面の【ノズルを出す】下の画面スイッチを押す。
スイッチを押すたびに以下の順番で動作を行います。このときシャワーは噴出しません。
1 回目：おしりノズルが伸び出ます。
2 回目：おしりノズルが引っ込み、ビデノズルが伸び出ます。
3 回目：ビデノズルが引っ込み、ノズルシャッターが開きます。
4 回目：ノズルシャッターが閉まります。
5. ノズルを掃除する。
6. 【自動洗浄】（16 ページ）と【フルオート便座】（16 ページ）の設定を元に戻す。

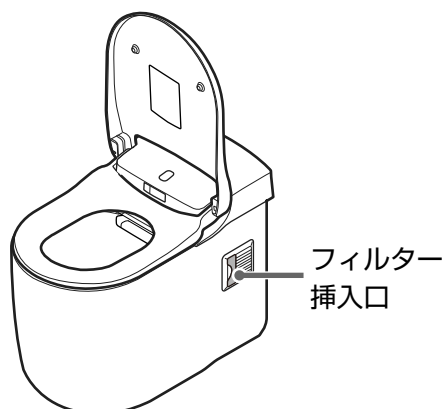
ご注意

- ノズルに強い力をかけないでください。故障の原因になります。
- ノズルを無理やり手で引っ張り出したり、押し戻したりしないでください。ノズルが戻らなくなり、故障の原因になります。もし、誤って引っ張り出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、10 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。
- 歯ブラシでこすらないでください。

部屋暖房フィルターのお掃除

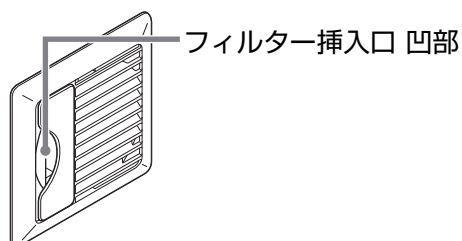
空気取入口の「部屋暖房フィルター」がホコリなどで詰まると能力が低下します。使用期間中は1ヶ月に1回程度掃除をしてください。

1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. 本体向かって右側面にあるフィルター挿入口から部屋暖房フィルターを引き抜く。

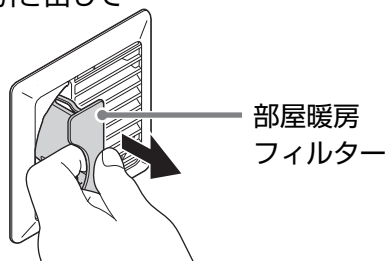


フィルター挿入口の凹部に指をかけ、部屋暖房フィルターを半分ほど引き出し、上方向に取り出します。

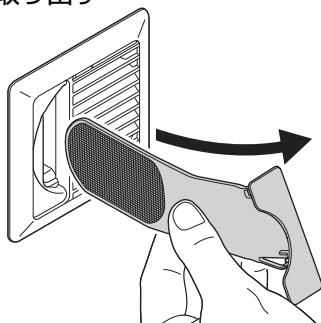
①



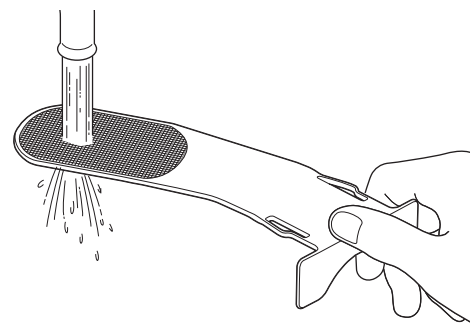
② 引き出して



③ 取り出す

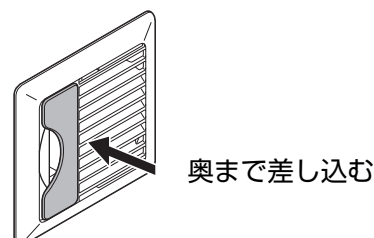
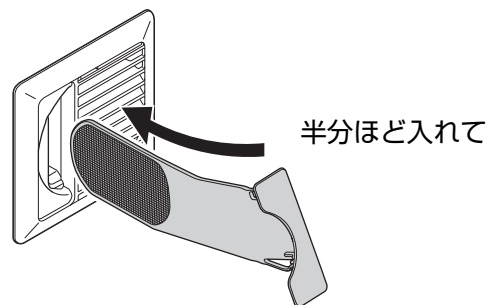


3. 部屋暖房フィルターを水洗いし、ホコリなどを取り除く。



4. 部屋暖房フィルターを乾燥させる。
5. 部屋暖房フィルターをフィルター挿入口に奥まで差し込む。

上方向から半分ほど入れ、奥まで差し込みます。



6. 奥まで差し込まれていることを確認する。
7. 電源プラグをコンセントに差し込む。

ご注意

- 再び使用するときには、必ずご使用前の準備を行ってください。(12 ページ)
- 部屋暖房フィルターを外したまま、使用しないでください。故障や発煙、においを発する原因となります。

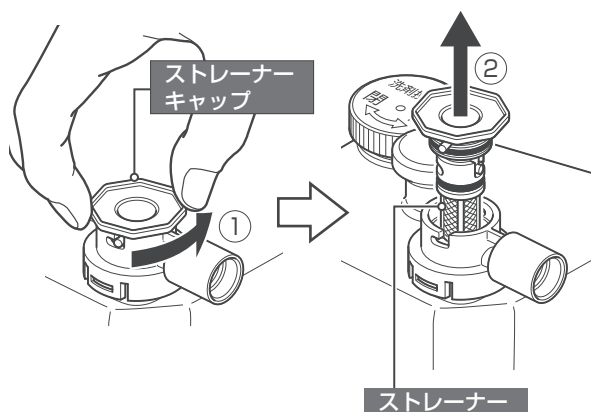
洗剤タンクのお掃除

使用期間中は3ヶ月に1回程度掃除をしてください。

1. 洗剤タンクを取り出す。

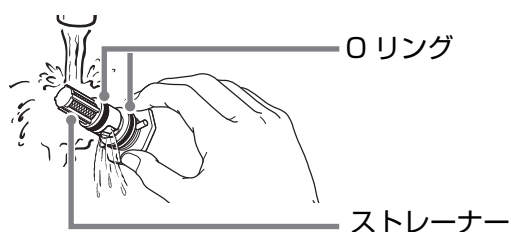
「洗剤を補充する」(20ページ) 1～4をご覧ください。

2. 洗剤タンク上部のストレーナーを取り外す。

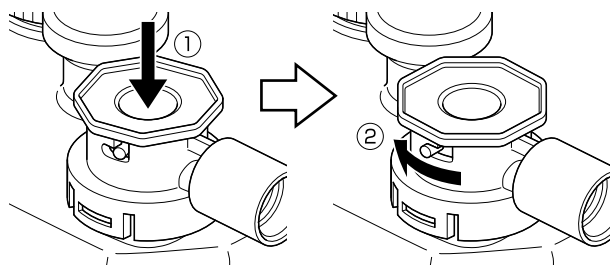


- ① ストレーナーキャップ (八角、白色) を、反時計回りに回して
- ② 上方向に引き抜く。

3. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして完全に除去する。

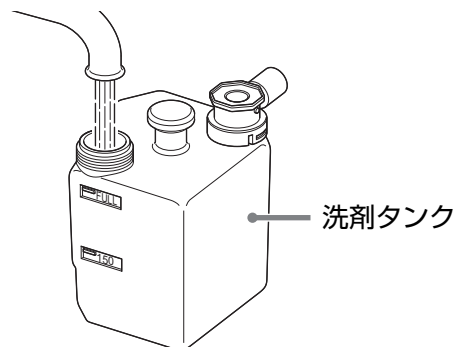


4. ストレーナーを確実に取り付けます。



- ① ストレーナーを押し込む。
- ② 時計回りに回し、ロックする。

5. 洗剤タンクを水洗いする。



- 洗剤を別容器に移し、洗剤タンク内を泡が出なくなるまで水洗いしてください。
- キャップは反時計回りに回して開けてください。

6. 洗剤を補充し、洗剤タンクを戻し、洗剤補充完了の操作をする。

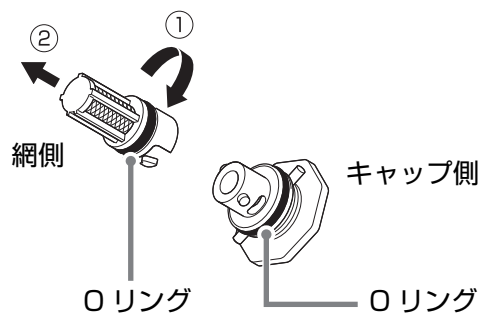
「洗剤を補充する」(20ページ) 5～8をご覧ください。

ご注意

- ストレーナーを外して水洗いした場合は、しっかりはまっていることを確認してください。

■ ストレーナーの汚れがひどい場合は

ストレーナーを①、②の順でキャップ側と網側に外し、水洗いしてください。



- ① ツメを乗り越えるまで回す。
- ② 引き抜く。

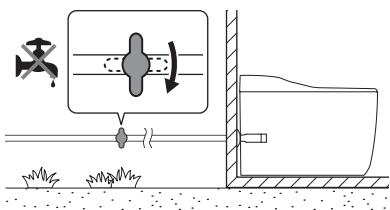
- Oリングにキズを付けないように注意してください。Oリングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。
- 鋭利な物などで、網にキズを付けないよう注意してください。
- 網が破れるとゴミが侵入し故障の原因となります。

ストレーナーのお掃除（シャワーが弱くなった場合）

長期間使用して便器洗浄やシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順で止水栓のストレーナーの掃除を行ってください（目安としては2年に1回程度です）。

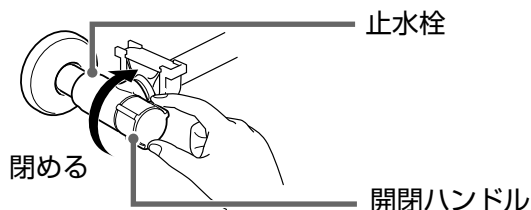
■ ストレーナーのお掃除のしかた

1. 給水の元栓を閉める。



2. 止水栓を閉めて、給水を止める。

開閉ハンドルが回しにくい場合は、乾いた布などでつかんで回してください。



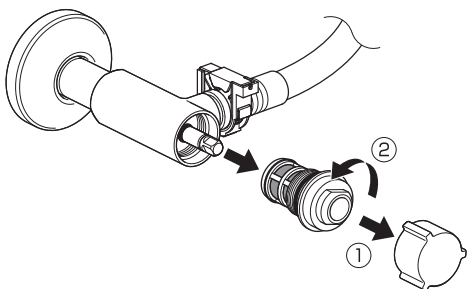
3. 流す（大）ボタンを押す。（9 ページ）

- 10 秒程度時間をあけてください。
- 内部にたまっている水と圧力を抜きます。

4. 電源 / ホーム ボタンを押して電源を切る。

5. 止水栓の開閉ハンドルを外し、ストレーナーを回して外す。

- ストレーナーは、工具（スパナ）を用いて外してください。
- このとき少量の水がこぼれますので、布などを下に置いてください。

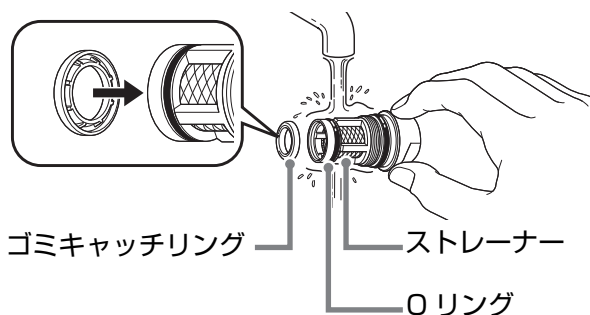


- ① 止水栓の開閉ハンドルを取り外す。
- ② 反時計回りに回してストレーナーを取り外す。

ご注意

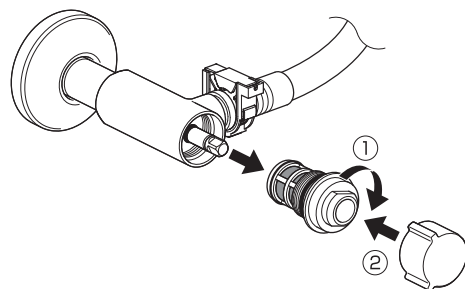
- 開閉ハンドルを外す際に、ハンドルが回転しないよう真っすぐに外してください。
- ストレーナーを工具で外すときは、止水栓本体が引っしゃないように回転しないように注意してください。

6. ストレーナーや Oリングに付いているゴミを水洗いして完全に取り除く。



- ストレーナー先端のゴミキャッチリングを外して水洗いしてください。
- ゴミキャッチリングを取り付ける際は向きに注意してください。

7. ストレーナーをしっかり締め付け、開閉ハンドルを取り付ける。

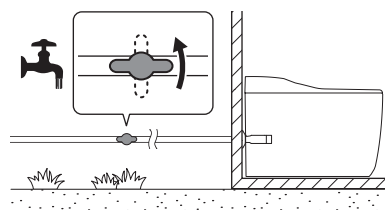


- ① 時計回りに回してストレーナーを締め付ける。
- ② 止水栓の開閉ハンドルを取り付ける。

ご注意

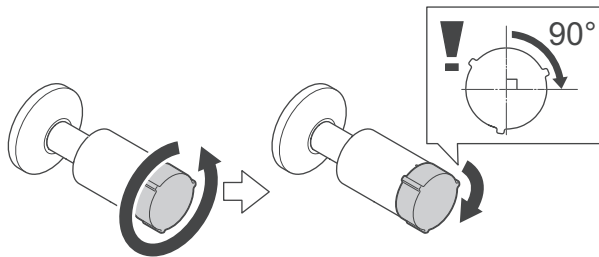
- ストレーナーを外して水洗いした場合は、しっかりはまっていることを確認してください。

8. 給水の元栓を開く。



9. 電源 / ホーム ボタンを押して電源を入れる。

10. 止水栓を全開にしてから 90° 戻す。



ご注意

- 止水栓を全開にするには 7 回転する必要があります。

11. 止水栓部から水漏れしていないか確認する。


ご注意

- 再び使用するときには、必ずご使用前の準備を行ってください。(12 ページ)

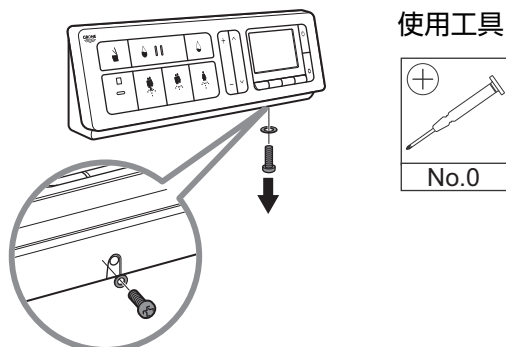
⚠ 注意

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉め、洗浄ボタンを押す。
- ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締める。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミが O リングに付着していないことを確認する。
※ O リングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

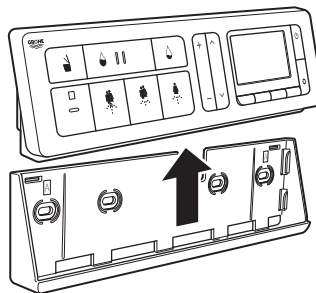
リモコンの電池交換

ホーム画面で  (電池マーク) が点灯したり、画面部に「電池を交換してください。」が表示された場合は、新しい電池と交換してください。

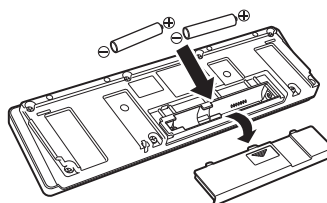
1. リモコンからねじとワッシャーを外す。



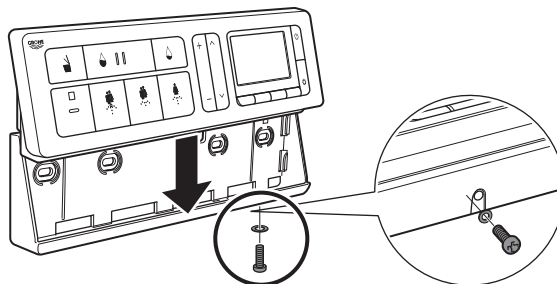
2. リモコンを持ち上げて、ホルダーから外す。



3. リモコンの裏フタを外し、新しい乾電池 (1.5V アルカリ単三形、2 本) に取り替える。



4. リモコンの裏フタを元通りにはめ、ホルダーに差し込んでから、ねじとワッシャーで固定する。



参考

- リモコンの電池を外すと画面に縦線が入る場合がありますが故障ではありません。電池を入れると画面は元に戻ります。

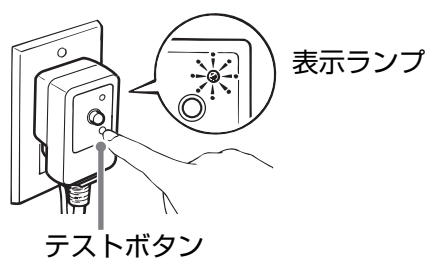
ご注意

- 電池のプラスとマイナスの向きをリモコン表示通り正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
- 電池交換時は、リモコンのボタンに触れないように注意してください。

電源プラグ（漏電保護機能付） の点検

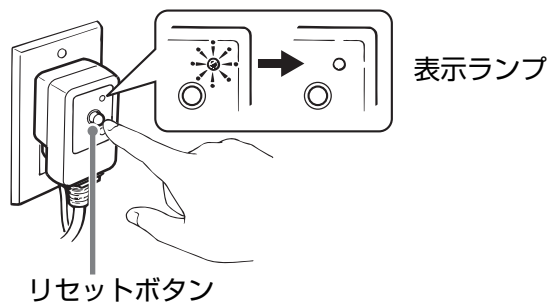
電源プラグには漏電保護機能が付いています。電源プラグの故障は、思わぬ事故につながる可能性があります。必ず月に1～2回程度点検を行ってください。

1. 電源プラグのテストボタンを押して、表示ランプが点灯することを確認する。



本体が電源「入」の状態で行ってください。

2. リセットボタンを押して、表示ランプが消灯することを確認する。



この点検を行うと、節電およびルームリフレ、部屋暖房の設定が解除されます。再度セットし直してください。

修理を依頼する前に


全機能

すべての機能が動作しない

電源コンセントに電気がきていない

- ▶▶ 停電、ブレーカーなどを確認してください。

シャワートイレの電源が切れている

- ▶▶ リモコンの  (電源 / ホーム) ボタンを押して電源を入れてください。

電源プラグがコンセントに差し込まれていない

- ▶▶ 電源プラグを完全に差し込んでください。電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。

漏電している

- ▶▶ 電源プラグのリセットボタンを押してください。それでも表示ランプが点灯するようであれば漏電していますので、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

100V 以外の電圧がかかっている


- ▶▶ 電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

便器が詰まっている

- ▶▶ 便器内の水位が上昇し水があふれそうになると機能を停止します。詰まりを解除してください。

リモコンが動作しない

リモコンの電源が切れている

- ▶▶ リモコンの  (電源 / ホーム) ボタンを押して電源を入れてください。

リモコンの電池が消耗している（「電池を交換してください。」とメッセージが表示される）

- ▶▶ 新しい電池に交換してください。（44 ページ）


リモコン内の電池の + / - の方向が間違っている

- ▶▶ 正しい方向に入れてください。

シャワートイレやリモコンの近くに金属物が置いてある

- ▶▶ 金属物を移動してください。


シャワートイレがスマートフォンと接続している

- ▶▶ リモコンの  (止) ボタンを押して Bluetooth® 接続を止めてください。

同梱以外のリモコンを使用している

- ▶▶ 同梱以外のリモコンを使用しているときは登録が必要です。リモコンの登録のしかたについては、以下の「リモコンが正しく登録されていない」をご覧ください。

リモコンが正しく登録されていない

- ▶▶ 以下の手順にしたがってリモコンをシャワートイレに登録してください。
 1. リモコンのホルダーからねじとワッシャーを外す。（44 ページ）
 2. リモコンを上を持ち上げてホルダーから外し、シャワートイレに近づける。
 3.  (設定 / 次へ) ボタンを押す。
 4. 画面のメッセージにしたがって操作を行う。

おしり洗浄・マイルド洗浄・ビデ洗浄

シャワーが出ない

止水栓が閉じている

- ▶▶ 止水栓を全開にしたあと 90° 戻してください。止水栓を全開にするには 7 回転する必要があります。

ストレーナーが目詰まりしている

- ▶▶ 止水栓についているストレーナーを掃除してください。




水道圧が低い、または洗浄強さが最弱になっている

- ▶▶ 洗浄強さ [+] ボタンを押してください。（14 ページ）

着座センサーが検知していない

- ▶▶ 便座に座ってください。または便座に深く腰掛けるなど、座る位置を変えてください。
- ▶▶ 着座センサーに、肌を検知させるようにしてください。
- ▶▶ 着座センサーに汚れや水滴が付着していたら取り除いてください。

シャワートイレが便器洗浄中である

- ▶▶ 故障ではありません。便器洗浄を優先しています。便器洗浄終了後、再度  (おしり)、 (マイルド) または  (ビデ) ボタンを押してください。

シャワーが出るまでに時間がかかる

シャワートイレへの給水温度が低くなっている

- ▶▶ 故障ではありません。給水温度が低い冬期など温水を出す準備をするために、シャワーが出るまでの時間が長くなる場合があります。

シャワーが温かくない

温水温度が最低温度に設定されている

- ▶▶ ホーム画面の「温水温度」下の画面スイッチを押して、温水温度を適当な温度に調節してください。(14 ページ)

シャワートイレへの給水温度が低くなっている

- ▶▶ 冬期など給水温度が低くなると、温水温度が少し低くなる場合があります。

シャワーが弱い

洗浄強さが最弱になっている

- ▶▶ 洗浄強さ「+」ボタンを押して洗浄強さを調節してください。(14 ページ)

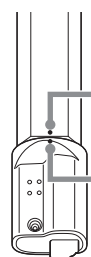
ノズルシャッターが外れている（グラついている）

掃除中にブラシなどで引っ掛けて落とした

- ▶▶ ノズルシャッターを正しく取り付けてください。(39 ページ)

シャワーの向きがおかしい

ノズル先端の向きが正しい方向ではない



ノズル本体側の中心マーク

ノズル先端側の中心マーク

- ▶▶ ノズル先端を正しい向きに取り付けてください（ノズル本体側の中心マークとノズル先端側の中心マークが合っていることを確認してください）。

シャワー使用時にモーター音がる

シャワーを止めてもモーター音がる

- ▶▶ 故障ではありません。シャワー水を噴出させるためのポンプが動いている音です。洗浄強さやノズルの位置が正しく調整できていれば問題ありません。

脱臭

脱臭ファンが回りっぱなしになる

着座センサーが濡れている、または汚れている

- ▶▶ 柔らかい布で着座センサーを掃除してください。

鉢内除菌が作動している

- ▶▶ 故障ではありません。鉢内除菌は45分入、15分切の断続運転をします。脱臭ファンは脱座後1分間動作します。

部屋暖房が作動している

- ▶▶ 部屋暖房の吹出口から風が出ている場合、このファンの作動音であって、脱臭ファンの作動音ではありません。

脱臭ファンが回らない

【脱臭】が切になっている

- ▶▶ 【脱臭】を「入」に設定してください。(27 ページ)

着座センサーが汚れている

- ▶▶ 柔らかい布で着座センサーを掃除してください。

2時間以上便座に座っている

- ▶▶ 故障ではありません。2時間以上検知し続けると脱臭ファンが自動的に停止します。

脱臭効果が弱くなった（においが気になる）

脱臭フィルターにホコリなどが付着している

- ▶▶ 脱臭フィルターを掃除してください。(39 ページ)

故障かな？と思ったら

長期間使用している

- ▶▶ シャワートイレ内部ににおいを吸収する部品が入っています。部品の交換を依頼してください。

便器洗浄

自動で便器洗浄しない

【自動洗浄】が【切】に設定されている



- ▶▶ [自動洗浄] を [切] 以外に設定してください。(16 ページ)

便器が詰まっている

- ▶▶ 便器内の水位が上昇し水があふれそうになると機能を停止します。詰まりを解除してください。

水の流れが悪い、または汚物がよく残る

トイレットペーパーをたくさん使用している

- ▶▶ 紙をたくさん使用した場合、 流す (小) ボタンでは紙が流れない場合がありますので、 流す (大) ボタンをご使用ください。
- ▶▶ 一度に流すトイレットペーパーの量は、大洗浄では 5m 程度を目安にしてください。

泡残りがある状態で使用している

- ▶▶ 故障ではありません。泡の上に紙などが乗ってしまふと流れきらない場合があります。泡がなくなるまで待つか、もう一度便器洗浄してください。

汚物が詰まる

トイレットペーパーをたくさん使用している

- ▶▶ [自動洗浄] を [切] に設定してから詰まりを解除してください。(16 ページ)
- * 意図せず自動洗浄を行い、便鉢から水があふれる恐れがあります。

便器内に水が流れることがある

【間欠流動】が【入】に設定されている

- ▶▶ 故障ではありません。[間欠流動] が [入] に設定されていると 6 分ごとに水が流れます。(32 ページ)

15 時間に一度も泡動作をしなかった場合、保護洗浄で便器内に少量の泡水が出る

- ▶▶ 故障ではありません。洗剤の固着を防止するための保護洗浄です。時間が経つと泡は消えます。

水の流れ方がおかしい

泡を出した後に便器洗浄した

- ▶▶ 泡を出した後は、泡が流れやすくするために、通常と洗浄パターンを変えています。また、水量を約 0.5 ~ 1.0L 増やしています。

座ると便器洗浄した

- ▶▶ 故障ではありません。プレウォッシュ機能が動作しています。便器の汚れを防ぐために便座に座ると少量の水を流すリム洗浄で便器を濡らします。

温風乾燥

温風が出ない

着座センサーが検知していない

- ▶▶ 便座に座ってください。または便座に深く腰掛けるなど、座る位置を変えてください。
- ▶▶ 着座センサーに、肌を検知させるようにしてください。
- ▶▶ 着座センサーに汚れや水滴が付着していたら取り除いてください。

温風が暖かくない

【乾燥温度】が最弱に設定されている

- ▶▶ 画面の [乾燥温度] 下の画面スイッチを押して、温風温度を調節してください。(15 ページ)

温風が途中で止まる


温風乾燥を 4 分以上使っている

- ▶▶ 画面の [温風乾燥] 下の画面スイッチを再度押してください。(15 ページ)

フルオート便座・便座電動開閉

便座・便フタがボタンと落ちる

電動開閉中に便フタを押さえた

- ▶▶ もう一度  (便座開 / 閉) ボタンを押してください。電動開閉しない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

電源プラグがコンセントに差し込まれていない

- ▶▶ 電源プラグを完全に差し込んでください。電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。

便フタが自動開閉しない

【フルオート便座】が【切】に設定されている

- ▶▶ [フルオート便座] を [フタのみ] または [フタ・便座] に設定してください。(16 ページ)

便フタが正しく取り付けられていない

- ▶▶ 便フタを正しく取り付けてください。(37 ページ)

人体検知センサー（上）が塞がれている、または汚れている

- ▶▶ センサー部を柔らかくきれいな布で拭く、またはセンサー部を塞いでいるものを取り除いてください。

人がいなくても開閉を繰り返している

直射日光が直接人体検知センサー（上）に当たっている

- ▶▶ 直射日光が当たらないようにしてください。

便フタが開きっぱなしになっている

着座センサー、人体検知センサー（下）が塞がれている、または汚れている

- ▶▶ センサー部を柔らかくきれいな布で拭く、またはセンサー部を塞いでいるものを取り除いてください。

ルームリフレが作動している

- ▶▶ 故障ではありません。設定時間に便フタを開いてプラスマクラスターイオンを放出して、トイレ空間をリフレッシュします。

暖房便座

便座が暖かくない

便座温度が適当な温度に調節されていない

- ▶▶ 便座温度を適当な温度に調節してください。(17 ページ)

節電中ではありませんか

- ▶▶ 節電を解除してください。(24 ページ)

鉢内除菌が作動している

- ▶▶ 故障ではありません。使用条件により温度ムラを感じることがあります。鉢内除菌を切にして様子を見てください。

長く座っていると便座がぬるくなる

【便座ヒーターオート OFF】が【入】に設定されている

- ▶▶ [便座ヒーターオート OFF] を [切] に設定してください。(27 ページ)

1 時間以上便座に座っている

- ▶▶ 1 時間以上座り続けると、暖房便座が自動的に切の状態になります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。

便座の側面が冷たい

便座の暖房機能は、便座上面を暖めることを目的としているため、側面に触れると冷たく感じることがあります。商品の特性であり、故障ではありません。

部屋暖房

部屋が暖かくない

暖房温度が「低」になっている

- ▶▶ 暖房温度を「高」にしてください。

フィルターにホコリなどが詰まっている

- ▶▶ フィルターの掃除をしてください。

音楽再生

音が出ない

【音楽再生モード】を【切】にしている

▶▶ 【音楽再生モード】を【切】以外にしてください。

便座に2時間以上座っている

▶▶ 2時間以上座り続けると、【音楽再生モード】が自動的に切の状態になります。便座から一度立ち上がり座り直してください。

鉢内除菌

鉢内除菌が動作しない

【イオン】を【切】にしている

▶▶ 【イオン】を【鉢内】または【空間】にしてください。

【フルオート便座】を【切】にしている

▶▶ 便フタが閉じた状態のとき動作します。【フルオート便座】を【切】以外にしてください。

便フタが開いた状態になっている

▶▶ 便フタが閉じた状態のとき動作します。手動で便フタを閉めてください。

ルームリフレ

ルームリフレが動作しない

【イオン】を【切】または【鉢内】にしている

▶▶ 【イオン】を【空間】にしてください。

【フルオート便座】を【切】の設定で、便座を閉じたままの状態にしている

▶▶ 【フルオート便座】を【切】以外にしてください。

動作開始時間に使用している

▶▶ 動作開始時間に使用していると、その日は作動しません。翌日以降は再び作動します。

ルームリフレが途中で止まる

動作中に何か操作をしている

▶▶ 動作中に操作をすると、動作停止し、その日は作動しません。翌日以降は再び作動します。

スマートフォン操作

シャワートイレとスマートフォンのペアリングができない

トイレと他のスマートフォンとが既に通信している

▶▶ リモコンの ■ (止) ボタンを押して Bluetooth® 接続を止めてから、アプリを再起動してペアリングの操作を再度行ってください。

スマートフォンで通信ができない

シャワートイレの近くに金属物が置いてある

▶▶ 金属物を移動してください。

アプリを起動したときに、他のトイレを選択している

▶▶ 通信を開始するときに、シャワートイレから「ピピピ」と音が鳴っていることを確認してください。

スマートフォンで通信ができない。アプリを起動したが、トイレを操作できない

ペアリング情報がシャワートイレに登録されていない

▶▶ 次の場合は再ペアリングが必要です：初めてアプリを使うとき、スマートフォン（携帯端末）を交換したとき、違うトイレで使用するとき

スマートフォン（携帯端末）を買い替えた

▶▶ 新しいスマートフォンにアプリをダウンロード、インストールして、ペアリングを行います。ただし、蓄積されたデータは削除されます。

トイレと他のスマートフォンとが既に通信している

▶▶ リモコンの ■ (止) ボタンを押して Bluetooth® 接続を止めてから、アプリを再起動してペアリングの操作を再度行ってください。

便フタが閉じている

▶▶ 一度アプリを閉じ、便フタをあけてから、再度アプリを起動してください。

8台以上スマートフォンをペアリングしている

- ▶▶ 7台登録したあと新たにスマートフォンを登録すると、もっとも古いスマートフォンの再ペアリングが必要となります。

スマートフォンのBluetooth®機能がオフになっている

- ▶▶ スマートフォンのBluetooth®機能をオンにしてください。

フォームクッション**泡が出ない****便器に泡を出した後、便器洗浄していない**

- ▶▶ 一度泡を出すと便器洗浄を行うまで次の泡は出ません。

洗剤タンクに洗剤が入っていない

- ▶▶ 洗剤を補充してください。

洗剤補充した後、完了の操作をしていない

- ▶▶ 洗剤補充完了の操作をしてください。

洗剤タンクがトイレに正しく取り付けられていない

- ▶▶ 洗剤タンクを正しく取り付けてください。

洗剤ストレーナーにゴミが詰まっている

- ▶▶ 洗剤ストレーナーを掃除してください。

洗剤が固着している

- ▶▶ 「長期間使用しないときは」(33ページ)の手順で洗剤タンクと本体の洗浄をしてください。

泡の量に変化する**水質、水温、水道圧により、泡立ちや泡の残り方が変わる場合がある**

- ▶▶ 故障ではありません。

長期間使用していない

- ▶▶ 「長期間使用しないときは」(33ページ)の手順で洗剤タンクと本体の洗浄をしてください。

泡が便器内に残っている**水質、水温、水道圧により便器洗浄後の泡の残り方が変わる場合がある**

- ▶▶ 故障ではありません。便鉢内の水は入れ替わっています。時間が経つと泡は消えます。

15時間に一度も泡動作をしなかった場合、保護洗浄で便器内に少量の泡水が出る

- ▶▶ 故障ではありません。洗剤の固着を防止するための保護洗浄です。時間が経つと泡は消えます。

泡を出すと水滴が飛ぶ**洗剤が入っていない状態で使用すると水滴が飛ぶ場合がある**

- ▶▶ 故障ではありません。洗剤を補充してください。

その他**便器下部に水滴が付いている****湿度が高く結露した**

- ▶▶ こまめにふき取ってください。また、換気を十分にしてください。

ノズルシャッターが閉まらない

- ▶▶ 故障ではありません。鉢内除菌、ルームリフレの動作中はノズルシャッターは開いています。必要に応じて設定を切にしてください。

便鉢内が青く光る

- ▶▶ 正常です。消したいときは、[青ライト]の設定を[切]にしてください。

着座状態、音楽再生がリセットされる

- ▶▶ 設置される電磁環境によっては、使用中に着座状態、音楽再生がリセットされる場合があります。

アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら修理を依頼する前に（46 ページ）を参照してください。

それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店またはグローエジャパンサービスセンターにご相談ください。

なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- コードの傷みやコンセントのガタつき
- コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合は、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

ご注意

- 分解や改造は絶対に行わないでください。感電、火災、ケガの原因になります。分解を行った場合は保証が無効となります。
- シャワートイレ本体や止水栓まわりから漏水している場合は、電源プラグを抜いてシャワートイレの電源を切ってください。感電、火災、床上浸水の原因になります。
- シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障（異音、異臭、発煙、高温、割れ、漏水）した場合、ただちに電源プラグを抜き、止水栓を止め、修理を依頼し、故障したまま使用しないでください。

2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。

記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から5年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

料金の内訳は、技術料 + 出張料 + 部品代です。

連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号（トイレ本体の側面の表示をご覧ください。）
3. お取付日（保証書をご覧ください。）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

※ ご登録などをされるときには、トイレ本体の側面の表示が必要となります。決してはがさないようにしてください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後、便器部が10年、それ以外（シャワートイレ機能部）は6年です。

点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。

保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。

※ 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検

- **負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検の目安は、取付けの日から6年後です。**

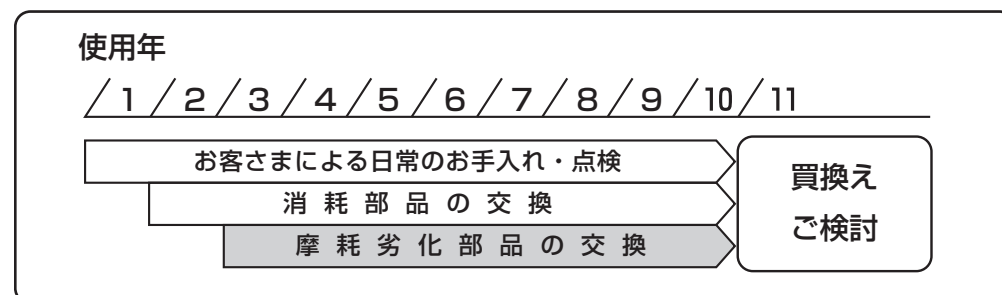
負圧破壊装置（バキュームブレーカー）が故障すると水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になりますので点検が必要です。定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより3年経ったもの

- **部品が摩耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので交換が必要です。**
- **摩耗劣化する部品の例**


例) 止水弁、洗浄ノズル、便座、便フタ、脱臭ファンなど

〈定期的な点検・部品交換の目安〉



温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

仕様

機種品番	39381SH1 (床排水)、39382SH1 (壁排水)		
定格電圧、周波数	AC100V, 50/60Hz		
定格消費電力	850W (周囲温度 20℃、水温 15℃)		
最大消費電力	1300 W (周囲温度 20℃、水温 3℃)		
省エネ区分	瞬間式		
年間消費電力量 ※1	99kWh/年 (節電機能時: 131kWh/年)		
給水圧力	最低必要圧力	0.05 MPa (13L/分 流動時)、0.15 MPa (静水圧)	
	最高圧力	0.75 MPa (静水圧)	
使用温度範囲	0℃~40℃		
本体寸法	幅 377mm × 奥行き 660mm × 高さ 485mm (機能部 + 便器部)		
重量	約 41.5 kg (機能部: 約 6.0 kg、便器部: 約 35.5 kg)		
便器部	プレウォッシュ吐水量	0.3 L	
	便器洗浄水量	大洗浄 3.8 L、小洗浄 3.3 L (床排水)、大洗浄 4.8 L、小洗浄 3.3 L (壁排水)	
	給水方式	水道直結式	
	排水芯	床排水 200 mm、壁排水 120 mm	
	便器洗浄方式	ダイレクトバルブ式	
機能部	洗浄	給水方式	水道直結式
		温水方式	瞬間式
		ノズル	おしり・ビデ専用電動モーター式
		ノズル穴	パワフル用: Φ1.45 mm × 1ヶ、マイルド用: Φ0.9 mm × 4ヶ、ビデ用: φ0.8 mm × 5ヶ
		おしり吐水量	パワフル: 0.43 L/分 (6段階切替え)、マイルド: 0.45 L/分 (6段階切替え)
		ビデ吐水量	0.45 L/分 (6段階調節)
		温水制御温度	切 (水温)、低 (約 32℃) ~ 高 (約 40℃)、6段階切替え
		温水ヒーター容量	1240 W
	温風乾燥	安全装置	温度ヒューズ、高温検出サーミスタ、空焚き防止流量スイッチ
		風量	0.3 m ³ /分
		温風温度調節	低 (室温)、中 (約 40℃)、高 (約 55℃)
		温風ヒーター容量	500 W
	鉢内除菌	安全装置	温度ヒューズ (1ヶ)
		風量	吹き出し・吸い込み風量: 0.04m ³ /分
ルームリフレ (鉢外除菌)	方式	プラズマクラスター技術による分解・除去方式 (循環気流を利用)	
	風量	吹き出し・吸い込み風量: 0.04m ³ /分	
暖房便座	方式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式、およびプラズマクラスター技術による分解・除去方式	
	表面温度 ※2	室温: 約 28℃~36℃ (計 6段階切替え) ワンタッチ節電 (8h) 設定時: 室温	
	ヒーター容量	48 W	
脱臭	安全装置	温度ヒューズ	
	脱臭方式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式 (循環気流を利用)	
部屋暖房	脱臭能力	吹き出し・吸い込み風量 0.04m ³ /分	
	風量	0.3 m ³ /分以上	
	温風温度容量	低 (約 15℃)・高 (約 20℃): 2段階切替え	
	ヒーター容量	320 W	
フォームクッション	安全装置	温度ヒューズ・サーモスタット	
	使用洗剤	台所用中性洗剤	
音楽再生	洗剤タンク容量	300mL (350回相当)	
	出力・スピーカー	0.25W + 0.25W (ステレオ)・1W	
スマートフォン通信	音楽圧縮方式・記憶媒体	Ogg (再生フォーマット)・本体メモリー内蔵	
	方式	Bluetooth®	
リモコン	寸法	幅 260 x 奥行き 33 x 高さ 73 mm	
	電源	単 3 形アルカリ乾電池: 2 本	
	通信方式	電波式 (Bluetooth®)	
	表示	電子ペーパー	
電源コード	有効長さ 1.0m (漏電保護機能、アースコード付)		
SIAA (抗菌)	 <p>SIAA マークは ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。</p>	抗菌剤の種類	無機抗菌剤
		抗菌加工方法	焼成 (陶器)、練り込み (便座)
		抗菌加工部位	流水部 (陶器)、便座表・裏 (便座)
		登録番号	JPO122008A0038Z (陶器)、JPO122008A0025V (便座)

この商品は日本国内向け仕様です。

※1 省エネ法 (2012 年度基準) に基づいた測定時。

※2 省エネに配慮して、便座温度は最高 36℃としております。使用環境によっては便座が冷たいと感じる場合があります。トイレを使用しないときは便フタを閉じておくこと便座の保温性が向上し、省エネ効果があります。

■商品・修理のお問い合わせは グローエジヤパン サービスセンターへ

 0120-315-968 (受付時間 9:30~17:30/土・日・祝、夏季、冬季休暇を除く)

グローエジヤパン株式会社

本社

東京都港区北青山 2-11-3 A-PLACE青山 6F

□アフターサービス課

TEL 0570-666-368 FAX 03-5775-7611

営業時間 9:30~17:30

定休日 土・日・祝日

GCW-1395A-JP(19110)